

特集 2019年度友電会事業計画・通常総会案内

No.131

2019/5

いいネ!

春 新たなスタート

新川拓也(M31卒)氏 本学を卒業し、副学長に就任

将来を真剣に考え、大きな目標をもて!
必ず社会に役立つ決意をして!



新入学生たちへ 人間力を磨き 技術力を身につける努力を続けなさい

「人は努力をして 結果が出ると自信になり 努力をせず 結果が出るとおごりになる」

「努力もせず結果が出ないと 後悔が残る 努力しても結果が出ないときでも経験が残る」

大阪電気通信大学理事長 学長 大石 利 光 入学式 祝辞から引用

愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ (オットー・フォン・ビスマルク)

贈る言葉 「絶やさぬ笑顔 絶え間ない努力 そして3つのところ」で人間力を!

人間関係は鏡のよう。自分から笑顔で挨拶し、円滑な人間関係を築こう。努力は、君を裏切らない。一生懸命頑張ろうとする強い・強い意志をもって世界レベルの専門家に成長して下さい。現実社会は、自分の描く世界とは異なるだろう。けれど、3つの心「感謝の気持ち」「前向きに考える心」「自分自身を大切にする心」をもって目の前の事に一生懸命努力して下さい。

51,000余名の卒業生に続く現役生のよき先輩、お手本として社会で活躍して下さい。

2019年3月16日

大石利光 学長 告示から



浪速の東淀川に茂れる若きわれら葦♪

学位授与式



誇りは高し 誇りは高し 大阪電気通信大学♪



愛と真理と理想とに明日の平和の門を開かん♪



宇宙をひらくわれら意気 世界に響くその名こそ♪



われら時代の先端を荷負う未来に♪



今日電子の探求に究めん道の♪

令和元年友電会通常総会は

四條畷キャンパスで行います!!

友電会会長 福田 武



会長の任を受けて3年目となりましたが、役員のみなさん始め会員各位の協力、指導の下、当初目標でありました法人化に向けて前進することができましたことを、まずは感謝申し上げます。

さて、今年度の通常総会は、四條畷キャンパスで開催することといたしました。学園としての環境のすばらしさを再認識すると共に、当キャンパスでの卒業研究展「なわてん」、東京ゲームショウへの参加、医療福祉の会等の活動に対し、学生及び卒業生の熱意を感じ取りました。参加者には、寝屋川キャンパスに比べて少し不便をかけますが、この雰囲気とエネルギーを感じとっていただき、世代を越えた交流の輪が広まることを期待しています。

○テーマは「新たな時代へ」

友電会は、会員が5万人を超え、年号も平成から令和へ、また学園も80周年に向けての改革に取り組む中、「一般社団法人」を目指していますが、これら新たな時代へ向けて、法の下で管理、運営し、会員相互の親睦および大学の発展に寄与できることを期待し、テーマといたしました。

○記念講演会

当キャンパスの総合情報学部 ゲーム&メディア学科 いしぜき ひでゆき教授にお願いしました。

今注目のスポーツ“esports”は、デジタルゲーム学科やゲーム&メディア学科だけでなく、全学生が可能なプロジェクトとして立ち上がりました。学園の現状と併せ、活躍、成長する学生の様子など興味ある講演を期待しています。

○合同懇親会

例年通り教職員同窓会「緑樹会」、「クラブ同窓会」及び「友電会」の3団体合同で懇親会を開催します。恩師はもとより、現教職員や学生、OB共々一堂に会して、会員各位の親睦と絆を深めるとともに、情報交換の場として参加していただきたいと思います。



ゆうでんかい

大阪電気通信大学・同窓会組織 友電会会誌

令和元年友電会通常総会は四條畷キャンパスで行います!!

友電会会長 福田 武 03

AI・IoT時代の新たな実学教育へ

大阪電気通信大学理事長・学長 大石利光 05

2019年度 大阪電気通信大学

友電会 通常総会・合同懇親会開催 06

第1～6号議案/会員の動向

大阪電気通信大学 友電会定款

「大阪電気通信大学 クラブ同窓会」 令和元年度(平成31年度) 通常総会 議案 18

2018年度大阪電気通信大学高等学校の実践活動 20

TOPIX 同窓の新川拓也教授が母校副学長に就任 21

母校だより

OECU 第3回「SPIチャンピオンシップ」表彰式 報告 21

思い出のページを締めくくる卒業記念パーティー 22

2018年度 「リーダーズサミット」開催される 22

数理科学教育研究センター 朝倉史興先生「最終講義」報告 23

2018年度 「退職者送別会」 24

支部組織活動報告 25

■神戸支部/■神奈川支部/■大阪支部/■関東総支部・千葉支部

■びわこ支部/■茨城支部/■北関東支部/■九州支部/■京都支部

■奈良支部/■東京支部/■東海総支部/■神奈川支部

◆大阪支部総会&懇親会 ご案内

◆友電会支部について

◆上高地キャンプご案内

表紙題字「ゆうでんかい」は 故 田崎秀夫 元学長著

ホームページ <http://www.yudenkai.org/>

■ 会誌への投稿や事務局への連絡等はE-mail かFAXで

友電会事務局 FAX:072-824-1197

E-mail:yudenkai@yudenkai.org

2019年5月15日 第131号

発行所/ 大阪電気通信大学友電会(大阪電気通信大学同窓会組織)

YUDENKAI The Alumni Association of
Osaka Electro-Communication University

〒572-8530 大阪府寝屋川市初町18番8号

18-8 Hatsu-Machi Neyagawa-City Osaka Japan 572-8530

(友電会直通) TEL: 072-824-3111 FAX: 072-824-1197

(大学代表) TEL: 072-824-1131 内線3266

郵便振替番号 00990-5-49361

発行責任/ 友電会会長 福田 武

編集責任/ 友電会副会長 岡本 清孝

編集/ 水谷 元也、小林 守正、山下 友彦、坂手 宏行、澤居比佐夫

資料提供/ 学校法人大阪電気通信大学、大阪電気通信大学事務局他

寄贈先/ 大阪電気通信大学関係先をはじめ他大学同窓会

並びに国立国会図書館遂次刊行物部、その他

購読料/ 2年間 1,000円(1年分500円)

(卒業後3年間は無料配布、総会通知号は全会員に)

印刷/ ダイコロ株式会社

大学学章



電子工学・通信工学を中心とする大学の象徴として、原子内電子軌道を図案化したものをバックに、「大学」を白抜き文字で配してある。この純白は、清廉・潔白な人材の育成と、祈りと、希いがこめられてつくられた。

会誌購読のお願い

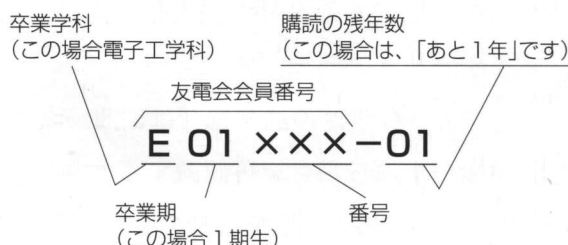
■購読料: 2年間 1,000円(1年分500円)

友電会では、会員諸氏相互の「情報・交流・親睦の場」として、会誌「ゆうでんかい」を発刊しています。

なお、卒業後3年間は無料です。

会誌発送用の宛名の「記号」

(封筒の宛名シール)



■編集後記

「戦争がない平和な時代だった」と評される平成が終わり令和へ移った。友電会は、この間、長きにわたって事務局長を担った安 弘(F01)先生が辞任され、平成27年4月から柴垣佳明(D33)先生が友電会事務局長に就任、4年の重責を終えられ3月で退任された。今後は、研究と主に学生支援のため学務部に籍を置いてのご多用な日々を過ごされる。

軸足を大学の発展に移して一層のご活躍を期待します。

さて、友電会は、「新たな時代」へ舵を切る。最後の難所を越え、会員数51,000余名の総意を集めて友電会丸を港へつかせたい。

皆様のご支援をお願いします。

友電会 広報部会

友電会 掲示板



友電会のホームページに「友電会掲示板」コーナーがあります。会員の皆さんからの自由な意見を掲載、同窓の集いの広場になればと思っています。母校発展に寄与する建設的なアイデアや近況報告などをお寄せ下さい。

AI・IoT時代の 新たな実学教育へ

大阪電気通信大学理事長
大阪電気通信大学学長

大石 利光



本学園は、1941年に当時の先端技術領域であった電子工学や通信工学といった電気通信技術の学校として発足し、1951年に高等学校を、1961年には大学を設立いたしました。高等学校のスタートは電子工業科でしたが、その後、普通科を加えてコース選択の幅を広げるとともに、現在では大阪電気通信大学の学びに直結したコースも備えています。

また、大学においては工学部電子工学科を設立の後、1962年には同学部通信工学科を開設し、その後も領域を広げつつ、現在では5学部(工学部、情報通信工学部、医療福祉工学部、総合情報学部、金融経済学部)15学科、大学院3研究科8専攻からなる「技術系総合大学」に成長してまいりました。この間、学園の総力を挙げて「人間力と技術力を兼ね備えた人材の育成」をミッションとした「実学教育」に邁進し、高等学校で2万7千名、大学で5万1千名を超える卒業生を社会に送り出し、多くの同窓生の方々が社会のいろいろな場で幅広く活躍されていることは、本学園にとっての大きな誇りであります。このように学園が今日まで成長し続けることができたのも、これもひとえに友電会の皆様をはじめ関係各位のご支援、ご協力の賜物であり、改めて感謝申し上げます。

2021年に創立80周年を迎えるにあたり、昨年秋に新たな学園のシンボルマークとタグラインを制定し、これまでに以上に情報教育を進化させ、AI・IoT時代の新たな実学教育をめざすことを発信しました。具体的活動のひとつとして、ICT社会教育センターを新設し自治体の教育委員会

とプログラミング教育の連携協定を締結し、本学の学生や教員が教育現場で小中学校教員向けのプログラミング講習を開始しています。

また、寝屋川キャンパスにおいては大規模なリニューアル工事を進めており、中心部に建設する新棟は、人々が集うパサージュを設けてオープンな空間を創出し、これまでにない学部・学科の枠を超えた自由な交流を実現できる研究室とします。この新棟において、キャンパス内のコミュニケーションを活性化し、新たな成長につながる学びの環境を創り、人間力と技術力を備えた学生の育成を進めてまいります。

四條畷キャンパスにおいては、2020年4月には医療福祉工学部を医療健康科学部(※)、医療福祉工学科を医療科学科(※)と名称を変更し、今まで培ってきた医療・スポーツの学びにこれまで以上に情報教育の学びを加え展開・進化させるなど、これからも新しい期待とニーズへの対応を進めてまいります。

最後に学園経営は、集団として目的を明確化して、組織力を発揮できるようにすることだと考えています。本年も社会の進化・変化に対応できる学生・生徒を輩出すべく、全教職員とともに一丸となって学園運営に邁進してまいります。今後とも、皆様方の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※2020年4月名称変更予定。名称及び計画内容は変更になる場合があります。

2019年度 大阪電気通信大学

友電会 通常総会 開催

2019年6月22日(土) 12:30~

友電会は、2019年6月22日、「友電会通常総会」を母校四條畷キャンパス2号館において下記のとおり開催します。会友お誘いあわせのうえ、ご出席をお待ちしています。

開催日程

11:00 ~ 11:25	クラブ同窓会総会
11:30 ~ 11:45	第1回全国支部長会
11:50 ~ 12:20	第2回友電会理事会
12:00 ~	総会・懇親会受付
12:30 ~ 13:45	友電会通常総会
13:00 ~ 13:45	緑樹会年次報告会
14:00 ~ 14:45	記念講演会
15:00 ~ 17:00	3団体合同懇親会
17:00	閉会

3団体合同懇親会概要

◆共催 緑樹会 クラブ同窓会 友電会

- ・テーマ：「新たな時代へ」
- ・日時：2019年6月22日(土)
受付 12:00~
- ・会場：四條畷キャンパス2号館・3号館
- ・会費：2,000円 *同伴者、名誉教授、大学職員、学生は無料

◆タイムテーブル

会場・教室名(2号館ほか)		
11:00	11:00 ~ 11:25 クラブ同窓会総会	2号館 101教室
11:30	第1回全国支部長会	2号館 102教室
11:45		
11:50	第2回友電会理事会 閉会	2号館 103教室
12:20		
12:30	2019年度友電会通常総会	2号館 110教室
13:00 13:45	緑樹会年次報告会	2号館 101教室
14:00	記念講演 総合情報学部 「いしぜき ひでゆき教授」	2号館 107教室
14:45		
15:00 17:00	3団体合同懇親会 閉会	3号館 生協

◆お知らせ◆ 会場までの移動は臨時バスを運行します。

※送迎バス発着：駅前キャンパス前停留所 ※発車時刻 ①10:00 ②11:00
詳しくは、ホームページをご覧ください。 <https://www.yudenkai.org>



記念講演会

日時 2019年6月22日(土)
14:00~14:45

会場 大阪電気通信大学
四條畷キャンパス2号館 107教室

講演者 大阪電気通信大学
総合情報学部 ゲーム&メディア学科
いしぜき ひでゆき 教授

テーマ 「大阪電気通信大学esportsの取り組み」



講師略歴

- ヒューマンアカデミーゲームカレッジ非常勤講師 (2004~05年)
- 大阪電気通信大学客員助教授(医療福祉工学科) (2006~07年)
- 大阪電気通信大学客員教授(デジタルアート・アニメーション学科) (2008年)
- 大阪電気通信大学総合情報学部デジタルアート・アニメーション学科教授(2009年~)
- 有限会社アムカス取締役 企画部長(1996年~97年)
- 株式会社EPC 取締役(2007~08年)
- 株式会社 葵プロモーション
- 戦略統括本部 事業開発部
- 新規事業開発担当 スーパーバイザー(2010年~11年)

2019年度 大阪電気通信大学 通常総会議案

2019年6月22日(土) 12:30～

於：四條畷キャンパス2号館 110教室

第1号議案 2018年度事業報告

第2号議案 2018年度収支決算報告

第3号議案 2019年度一般会計剰余金処分案

第4号議案 2019年度事業計画案

第5号議案 2019年度収支予算案

第6号議案 2019年度友電会役員変更案

第1号議案 2018年度事業報告

- ・2018年度は会長福田 武体制2期目のスタートの年であり、「同窓の力を結集して親睦を図り、母校に貢献する」を基本方針に推進し、本部・各支部の総会・懇親会を通じて、会員相互の親睦はもとより母校と会員の絆を深めながら活動を行った。
- ・昭和51年(1976)に総会で決議された友電会の法人化への移行に向けた「一般社団法人大阪電気通信大学友電会」の定款案を今年度の総会で承認を得た。
- ・寝屋川周辺の小中学生を対象にした友電会主催のロボット教室を年8回開催し、母校のPR活動や地域社会への貢献活動を行った。
- ・今年度の教育懇話会活動として、医療福祉工学部卒業生と在校生による「医療福祉の会」の講演会の開催を支援した。
- ・友電会主催の第41回卒研室対抗ソフトボール大会を8月に開催し、24チーム28研究室の約340名の学生が参加した。
- ・四條畷キャンパス総合情報学部の卒業研究作品展である「なわてん」に役員10名が参加し、友電会賞の選考を行い、優秀作品3組を表彰した。
- ・大学主催のSPIチャンピオンシップやリーダーズサミットに出席し、SPI全国模試優秀者やクラブ活動での優秀な成績を挙げた学生を表彰した。
- ・機関誌「ゆうでんかい」は大学のPRへの協力と、友電会活動のPRに欠かせない媒体として活用されている。本年も「総会通知号」(5月発行)と「新卒生・新入生特集号」(3月発行)の年2回刊行した。
- ・法人化移行への準備に向けて、事務局の会計処理等の体制を強化するため、新たに松崎税理士を迎えた。

第2号議案

2018年度収支決算報告

- ・2018年度は、「会費収入」が予定より236万円多い、2,836万円であり、前年度からの繰越金は約430万円であった。
- ・「給料諸手当」では、事務局の会計処理の強化等のため、9月より新たに税理士と契約を行い、21万円を支出した。
- ・「三役・法人評議員活動費」では、三役の法人との情報交換会や大学イベントへの活発な参加等により、予算よりも約50万円超過した。
- ・友電会誌は総会号(129号)と3月号(130号)の年2回を発刊し、「機関誌製作費」には約380万円を支出した。
- ・「クラブ活動助成費」では、大学よりクラブ活動表彰式等のイベント拡充のため、前年度から10万円増額の50万円の支援要請があったため、従来のクラブ活動助成費40万円に加えて予備費から10万円を支出した。
- ・今後の友電会創立60周年記念事業等のため、会費増収分や予備費等から500万円を「記念事業積立金」に繰り入れた。
- ・今年度に廃止した「海外研修・英会話特別会計」の資金残高の約1千万円を、一般会計を通して、新たに設けた「給付奨学金特別会計」に繰り入れた。
- ・上記のとおり、「給与諸手当」、「三役・法人評議員活動費」で予算を超過したが、それ以外はほぼ計画通りに予算執行された。次年度への繰越金は、約324万円となる。

■2018年度収支決算報告

(2018年4月1日～2019年3月31日)
(単位：円)

◆収入の部

科 目	2018年度 予算(A)	決 算(B)	差額(B-A)
運用財産収入(預金利息)	15,000	17,884	2,884
会費収入	26,000,000	28,360,000	2,360,000
寄付・広告収入	50,000	74,000	24,000
総会収入(懇親会)	250,000	284,000	34,000
会誌購読収入	100,000	105,000	5,000
雑収入	0	0	0
前年度からの繰越金	4,305,253	4,305,253	0
合 計	30,720,253	33,146,137	2,425,884

◆支出の部

科 目	2018年度 予算(A)	決 算(B)	差額(A-B)
事務局費	10,850,000	10,726,620	123,380
給料諸手当(弁護士、会計士等)	4,200,000	4,443,182	-243,182
事務費	1,500,000	1,293,015	206,985
諸雑費	50,000	20,844	29,156
会議費・交通費	4,000,000	3,701,883	298,117
三役・法人評議員活動費	500,000	919,506	-419,506
部会・委員会活動費	600,000	348,190	251,810
事業費	12,090,000	11,235,816	854,184
総会費	1,200,000	1,078,460	121,540
名簿製作費(台帳)	300,000	291,330	8,670
機関誌製作費	4,000,000	3,850,518	149,482
学史編集調査費	0	0	0
通信費	3,200,000	2,952,648	247,352
厚生費	350,000	306,000	44,000
(大学事業・関連事業)	250,000	236,000	14,000
(慶弔費)	100,000	70,000	30,000
支部運営助成費	1,690,000	1,527,500	162,500
(支部長会議費)	60,000	87,500	-27,500
(支部開拓費)	100,000	0	100,000
(支部費)	1,430,000	1,420,000	10,000
(支部イベント費)	100,000	20,000	80,000
クラブ活動助成金※	400,000	500,000	-100,000
教育懇話会費	150,000	60,000	90,000
企業家同友会	100,000	0	100,000
ロボット教室活動費	300,000	300,000	0
HP関係費	400,000	369,360	30,640
教育・研究助成費	3,100,000	2,940,656	159,344
教育・研究促進費	400,000	396,092	3,908
学内講演(研究)費	100,000	23,560	76,440
準会員助成費	2,600,000	2,521,004	78,996
記念事業積立金	0	5,000,000	-5,000,000
予備費	4,680,253	0	4,680,253
次年度繰越金	0	3,243,045	-3,243,045
合 計	30,720,253	33,146,137	-2,425,884

※ クラブ活動助成金 学生のクラブ活動支援として学生課を通じて助成

第3号議案

2018年度 一般会計剰余金処分案

・2018年度の一般会計の剰余金は3,243,045円となった。剰余金は「2019年度への繰越金」として、2019年度の事業・活動資金とする。

特別会計

■2018 年度給付奨学金 特別会計 収支決算

(2018年4月1日～2019年3月31日)
(単位：円)

◆収入の部

一般会計から繰入金	10,959,430
預金利息	928
合 計	10,960,358

◆支出の部

給付奨学金	0
予備費	10,960,358
合 計	10,960,358

■2018年度給付奨学金 特別会計 貸借対照表

(2019年3月31日 単位：円)

◆資産の部

現金	0
普通預金	0
定期預金	10,960,358
合 計	10,960,358

◆負債・基本財産の部

給付奨学金	10,960,358
合 計	10,960,358

■2019年度給付奨学金 特別会計 収支予算

(単位：円)

◆収入の部

一般会計より繰入収入	1,800,000
前年度から繰越金	10,960,358
合 計	12,760,358

◆支出の部

給付奨学金	1,800,000
予備費	10,960,358
合 計	12,760,358

■2018年度貸借対照表総括

(2019年3月31日 単位：円)

資産の部		負債・純資産の部	
勘定科目		勘定科目	
現金	555,280	法人化準備預り金	5,670,000
普通預金	162,342,678	預り金	1,334,294
定期預金	210,960,358	(負債計)	7,004,294
郵便貯金	452,365	基本金	125,067,984
在学生短期奨学金	2,000,000	法人化積立金	285,535,000
在学生奨学金	70,500,000	記念事業積立金	15,000,000
		給付奨学金	10,960,358
		剰余金	3,243,045
		(純資産計)	439,806,387
合 計	446,810,681	合 計	446,810,681

■2018年度一般会計貸借対照表

(2019年3月31日 単位：円)

資産の部		負債・純資産の部	
勘定科目		勘定科目	
現金	555,280	法人化準備預り金	5,670,000
普通預金	162,342,678	預り金	1,334,294
定期預金	200,000,000	(負債計)	7,004,294
郵便貯金	452,365	基本金	125,067,984
在学生短期奨学金	2,000,000	法人化積立金	285,535,000
在学生奨学金	70,500,000	記念事業積立金	15,000,000
		剰余金	3,243,045
		(純資産計)	428,846,029
合 計	435,850,323	合 計	435,850,323

■2018年度一般会計財産目録

(2019年3月31日 単位：円)

資産の部		負債の部	
1. 現金	555,280	1. 法人化準備預り金	5,670,000
事務局手元有り高		2. 預り金	1,334,294
2. 郵便貯金	452,365		
寝屋川郵便局			
3. 普通預金	162,342,678		
三井住友銀行／寝屋川	(65,009,946)		
京都信用金庫／寝屋川	(57,134,311)		
三菱UFJ銀行／寝屋川	(40,198,421)		
4. 定期預金	200,000,000		
三井住友銀行／寝屋川	(190,000,000)		
京都信用金庫／寝屋川	(10,000,000)		
5. 在学生短期奨学金	2,000,000		
大学学生課に預け入れ			
6. 在学生奨学金	70,500,000		
奨学金委員会に預け入れ			
		負債合計	7,004,294
		純資産合計	428,846,029
資産合計	435,850,323	合計	435,850,323

監 査 報 告

平成31年4月16日

友電会定款第14条および第43条に基づき、平成30年度の業務、財産の運用、会計の処理等の監査を実施しました。

下記の通り報告します。

平成30年度の友電会業務、財務の運用、会計の処理等は法令および友電会定款に従い、いずれも適正に執行されていると認めます。

また、事業報告、収支決算報告、貸借対照表、財産目録は法令および友電会定款に従い、適正に示されていると認めます。

監事 池田 清 ㊞
吉川 博 史 ㊞
野田 鐘 一 ㊞

第4号議案 2019年度事業計画案

- ・2019年度は、会長福田 武体制による2期2年目の年であり、「同窓の力を結集して親睦を図り、母校に貢献をする」を基本方針に、会員相互の親睦はもとより、母校と会員の絆を深めながら支援協力体制を推進する。
- ・卒業生の企業家による「友電会企業家同友会」による産学連携・企業間の交流活動や「教育懇話会」を通じた卒業生と在校生との各種勉強会交流を活性化して、学生の就職や教育活動の支援に繋げていき、母校に寄与できる活動として推進する。
- ・就職支援活動を積極的に進めていくなかで、母校のキャリア授業においてOB講師の派遣等を充実し、母校と在学生の求めに対応した支援協力体制を維持していく。
- ・今年度から、大学の発展に寄与し貢献する学生に対し、給付奨学金を与えその活動を奨励する。
- ・機関誌「ゆうでんかい」は大学のPRへの協力と友電会活動のPRに欠かせない媒体として活用されている。本年も「総会通知号」(5月発行)と「新卒生・新入生特集号」(3月発行)の年2回刊行体制とする。
- ・ホームページの内容を充実し、友電会はもとより大学の情報を掲載していく。
- ・機関誌およびホームページを通して、母校の募金活動に協力し、特に奨学金募金への呼びかけを推進する。
- ・本年度は、前年度に引き続き事務局の会計処理体制等の強化を行うとともに、一般社団法人の定款の公証人による認証、法人設立登記を行い、法人化へ移行する。
- ・学園80周年事業に併せ、周年事業委員会を設置し、事業の協力体制を図る。

■2019年度事業計画案(2019年4月1日～2020年3月31日)

■第5条第1項 研究発表会、講習会、座談・懇談会などの開催

●研究発表会

- ・総合情報学部の「東京ゲームショウ」等の後援、機会あるごとに研究発表会等に支援する。
- ・地域貢献事業のロボット教室を活化する。

●講演会・座談会等

- ・機会あるごとに座談会を開催する。
- ・記念講演会をはじめ、機会あるごとに講演会を開催する。
- ・母校の正規キャリア授業へのOB講師の派遣。OB講演者の登録を制度化し、母校の求めに対応していく。
- ・以上の模様は、友電会誌、ホームページに逐次広報する。

◆(2020年4月～6月)・上記事業を機会あるごとに実施

■第5条第2項 機関誌、その他の刊行

- ・会誌「ゆうでんかい」を発刊する。

◆(2020年4月～6月)・会誌(総会号)を5月に発刊

■第5条第3項 大阪電気通信大学発展のための事業

●母校発展のための事業

- ・法人理事と法人評議員を送り、母校の経営に参画、発展に協力する。
- ・卒業生の謝恩パーティーに協力・援助(2月、3月)。
- ・「後援会・友電会貸与奨学金制度」および「在学生短期貸付制度」を継続する。
- ・「友電会給付奨学金制度」をスタートさせ、大学の発展に寄与・貢献する学生の活動を支援する。
- ・「第42回卒研室対抗ソフトボール大会」を9月ごろに開催する。

●クラブなど学生団体の活性化と発展のための事業を推進。

●母校への奨学金募金活動の推進

- ・在校生への給付奨学金を目的とした募金活動を推進する。

◆(2020年4月～6月)・上記事業の継続と充実

■第5条第4項 会員相互の親睦と連絡

●「友電会ネットワーク」

- ・会員諸氏への情報提供の一環としてホームページを充実する。特に友電会はもとより母校の情報も掲載していく。

●親睦と連絡関係の事業

- ・2019年度総会を6月に開催し、同時に懇親会を「緑樹会」、「クラブ同窓会」と共催して、親睦を深める。
- ・母校・学園、その他関連団体等と情報交換を通じ相互理解を図る。
- ・各支部に助成、現支部の活性化とともに支部の新設推進を図る。
- ・大学祭時に「友電会サロン」を設置し、来学した会員の休憩・懇親の場を提供するとともに「友電会サロンパーティー」を開催し、会員相互の親睦を図る。大学主催のホームカミングデー行事に協力して参加する。

◆(2020年4月～6月)機会あるごとに会員相互の親睦と連絡を密にする。

■第5条第5項 その他、目的を達成するための事業

●会議

- ・2019年度総会を6月に開催する。
- ・理事会定例6回、評議員会定例3回開催し、会の運営、事業・活動を推進する。
- ・三役会、各部会、各委員会を機会あるごとに開催し、会の運営と事業・活動を行う。
- ・全国支部長会を開催し、支部活性化と新設を推進する。

●その他

- ・支部との情報交換、母校など関係団体等との交流を通じて、会活動の充実と円滑な運営を推進する。

◆(2020年4月～6月)上記会議等を機会あるごとに開催し会の運営を図る。

第5号議案
2019年度収支予算案

- ・2019年度の入学者は約1,350人が予想されるため、「会費収入」は前年度よりも100万円多い2,700万円とする。
- ・「給与諸手当」には、前年度から事務局の会計処理等を指導頂いている税理士の顧問費用を含めて450万円を計上する。
- ・今年度から会費の徴収には銀行振込手数料の約40万円が必要になったことから、諸雑費を45万円に増額する。
- ・前年度実績にあわせて、「三役会・評議員会活動費」は50万円増の100万円、「部会・委員会活動費」は30万円減の30万円とする。
- ・「総会費」は、前年度同様に120万円とし、懇親会費を2千円の有料化とする。
- ・支部活動の活性化のため、支部イベント費30万円を増額し、昨年度までの1回あたり1万円の制約を取り外す。
- ・近年、支部活動とコラボした自由工房や東京ゲームショウ等の学生活動の支援を行うため、「教育・研究助成費」を前年度より40万円増額の80万円とする。
- ・「クラブ活動助成金」では、大学からのクラブ活動の支援拡充の要請に伴い、10万円増額した50万円を計上する。
- ・近年、卒業生による大学への各種証明書発行の申請が増加している背景の中、今年度から発行手続き期間の短縮等による卒業生の利便性を図ることを目的とした新システムが導入される。これに伴い発生する発行手数料増額分の一部を支援するため、新たに「会員助成金」を設け、半額(25万円)を支出する。
- ・「在学生短期奨学金」制度では、近年学生利用が少ないため、奨学金の出資金は200万円を20万円に減額する。その差額180万円は、前年度に新設した特別会計の「給付奨学金」に繰り入れる。
- ・今年度から、給付奨学金制度を立ち上げ、特別会計「給付奨学金」から奨学生5名に対してそれぞれ36万円を支給する。

2019年度
収支予算案

◆収入の部

(単位：円)

科目	2018年度 予算	2019年度 予算	2020年 4～6月
運用財産収入(預金利息)	15,000	15,000	10,000
会費収入	26,000,000	27,000,000	27,000,000
寄付・広告収入	50,000	50,000	0
総会収入(懇親会)	250,000	250,000	100,000
会誌講読収入	100,000	100,000	10,000
前年度からの繰越金	4,305,253	3,243,045	0
合 計	30,720,253	30,658,045	27,120,000

◆支出の部

科目	2018年度予算	2019年度予算	2020年 4～6月
事務局費	10,850,000	11,750,000	3,110,000
給料諸手当(弁護士、会計士を含む)	4,200,000	4,500,000	1,000,000
事務費	1,500,000	1,500,000	500,000
諸雑費	50,000	450,000	410,000
会議費・交通費	4,000,000	4,000,000	1,000,000
三役・法人評議員活動費	500,000	1,000,000	100,000
部会・委員会活動費	600,000	300,000	100,000
事業費	12,090,000	12,640,000	6,850,000
総会費	1,200,000	1,200,000	1,200,000
名簿製作費(台帳)	300,000	300,000	100,000
機関誌製作費	4,000,000	4,000,000	2,500,000
学史編纂調査費	0	0	0
通信費	3,200,000	3,200,000	2,000,000
厚生費	350,000	350,000	300,000
(大学事業・関連事業)	250,000	250,000	150,000
(慶弔費)	100,000	100,000	150,000
支部運営助成費	1,690,000	1,890,000	200,000
(支部長会議費)	60,000	60,000	50,000
(支部開拓費)	100,000	100,000	50,000
(支部費)	1,430,000	1,430,000	100,000
(支部イベント費)	100,000	300,000	50,000
クラブ活動助成金※	400,000	500,000	0
教育懇話会費	150,000	150,000	100,000
企業家同友会	100,000	100,000	50,000
ロボット教室活動費	300,000	300,000	50,000
HP関係費	400,000	400,000	100,000
会員助成費	0	250,000	250,000
教育・研究助成費	3,100,000	3,500,000	200,000
教育・研究促進費	400,000	800,000	50,000
学内講演(研究)費	100,000	100,000	50,000
準会員助成費	2,600,000	2,600,000	100,000
記念事業積立金	0	0	0
予備費	4,680,253	2,768,045	0
合 計	30,720,253	30,658,045	10,160,000

※クラブ活動助成金
学生
のクラブ活動支援として学生課を通じて助成。

第6号議案 2019年度友電会役員変更案

報告・承認事項：役員の辞任による後任役員就任

定款関係条文

第11条 第15条2

1. 事務局長辞任の件

柴垣佳明氏は母校の学務部長就任により理事を辞任(2019年3月31日届出)

2. 後任事務局長選任の件

[2019年度友電会役員案] 理事：20名 (◎部会長、○副部会長)

会 長	福 田 武 (E02)
副 会 長	岡 本 清 孝 (H11) 広報部会担当 法人理事・法人評議員
副 会 長	志 村 哲 樹 (F07) 組織部会担当 東海総支部長・法人評議員
副 会 長	山 崎 敏 之 (F14) 事業部会担当 奈良副支部長・法人評議員
事 務 局 長	中 田 亮 生 (D32) 総務・財務部会担当
総務・財務部	◎中 田 亮 生 (D32)
	○廣 瀬 一 夫 (F07)
	北 地 憲 治 (E10) 関東総支部副支部長
	細 川 雅 巳 (I14)
組 織 部	◎内 野 正 道 (F12)
	○段 安 義 彦 (F06) 京都支部長
	深 野 隆 司 (I09)
	堀江健二郎 (H14) びわこ支部副支部長
事 業 部	◎小 松 周 治 (F06) 九州支部長
	○藤 田 英 治 (E22)
	石 橋 明 美 (I25)
	澤 田 正 雄 (P39)
広 報 部	◎水 谷 元 也 (E08)
	○小 林 守 正 (H12) 神戸支部副支部長
	山 下 友 彦 (J15)
	坂 手 宏 行 (J21) 北関東支部長

監事：3名

池 田 清 (I05)
吉 川 博 史 (I05)
野 田 鐘 一 (F07)

顧問：8名

安 弘 (F01)
臼 井 宏 (E01)
羽 淵 完 俊 (E01)
池 本 善 一 (E02)
猿 渡 洋 (F02)
宮 本 公 明 (F03)
中 西 義 一 (E04)
中 山 修 (F06)

法人評議員・2名

山 崎 貞 彦 (E10)
神 山 清 明 (H15)
関東総支部支部長

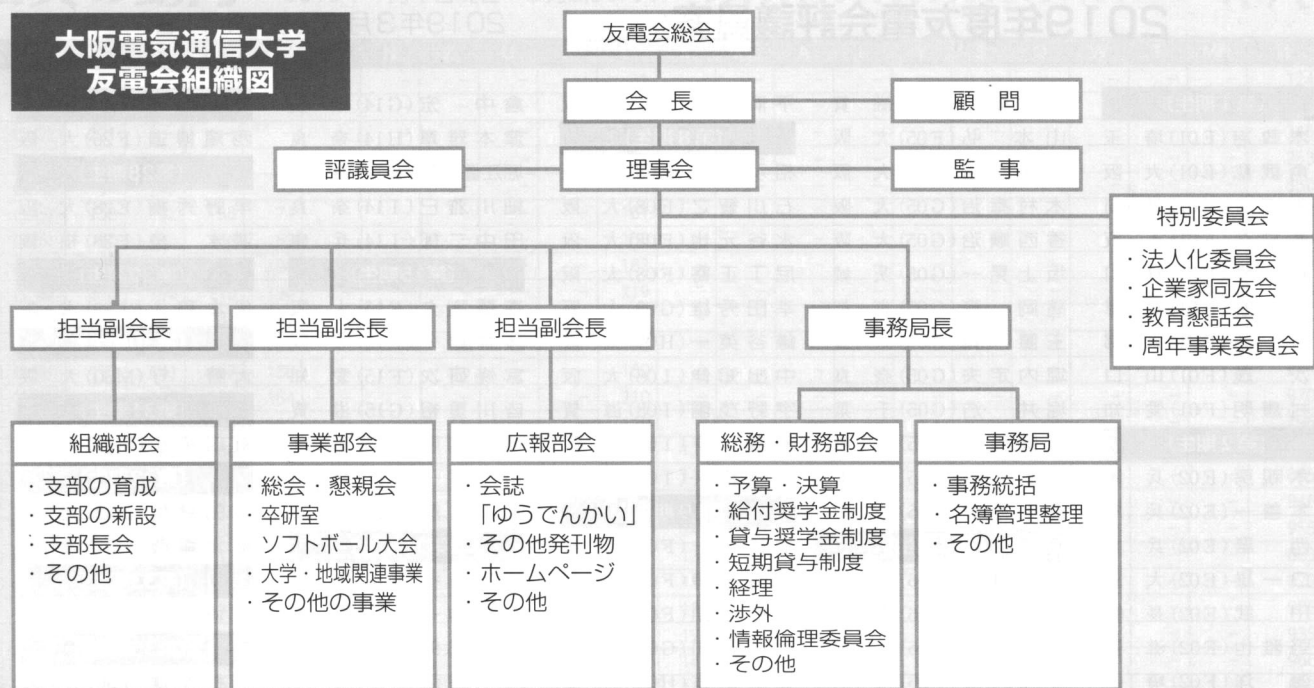
友電会支部と支部長

(支部名 支部長・卒業学科・期)

関東総支部	神 山 晴 明 (H15)	東海総支部	志 村 哲 樹 (F07)	神 戸 支 部	幸 村 常 一 (H16)
東 京 支 部	簾 烟 森 (K23)	静 岡 支 部	久 保 田 陽 一 (F05)	石 川 支 部	辻 久 也 (I13)
北 関 東 支 部	坂 手 宏 行 (J21)	びわこ支部	澤 居 比 佐 夫 (H17)	九 州 支 部	小 松 周 治 (F06)
茨 城 支 部	塩 田 善 裕 (H12)	京 都 支 部	段 安 義 彦 (F06)	北 米 支 部	高 岸 英 人 (F17)
千 葉 支 部	神 山 清 明 (H15)	奈 良 支 部	松 井 俊 樹 (I13)		
神奈川支部	田 谷 利 明 (F07)	大 阪 支 部	平 岡 臨 (I07)		

各支部の情報は友電会ホームページで <http://www.yudenkai.org/>

大阪電気通信大学 友電会組織図



2018年度通常総会より

2019年度(令和元年)年間予定

- | | |
|-------------------------------------|--------------------------|
| 4. 14(日) 神戸支部総会 | 9. 14(土) 東京ゲームショウ出展学生激励会 |
| 4. 20(土) 2019年度友電会 | 9. 15(日) 寝屋川口ロボット教室 |
| 第1回理事会 第1回評議員会 | 9. 20(金) 千葉支部・関東総支部総会 |
| 4. 21(日) 寝屋川口ロボット教室 開講教室 | 10. 5(土) 大阪支部総会 |
| 5. 19(日) 医療福祉の会研修会 | 10. 18(金) 茨城支部総会 |
| 寝屋川口ロボット教室 | 10. 20(日) 寝屋川口ロボット教室 |
| 6. 1(土) 東海総支部総会 | 11. 3(日) 大学祭 ホームカミングデー |
| 6. 9(日) 関東地区(千葉、茨城、北関東、関東総支部)合同支部総会 | 第2回評議員会 第4回理事会 |
| 記念講演 小川和久氏(軍事評論家) | 11. 10(日) 九州支部総会 |
| 6. 15(土) 神奈川支部総会 | 11. 16(土) 京都支部総会 |
| 6. 22(土) 2019年度通常総会・懇親会 | 11. 17(日) 寝屋川口ロボット教室 |
| (四條畷キャンパス) | 12. 7(土) 東京支部総会 |
| 第1回全国支部長会 第2回理事会 | 12. 15(日) 寝屋川口ロボット教室 |
| 7. 21(日) 寝屋川口ロボット教室 | |
| 7. 27(土) ワンダーフォーゲル部OB会 | |
| 28(日) 上高地キャンプ | |
| 8. 18(日) 寝屋川口ロボット教室 | |
| 9. 1(日) 第3回理事会 | |

2020

- | | |
|----------|----------------|
| 1. 25(土) | 第5回理事会 |
| 3. 7(土) | 第2回全国支部長会 |
| | 第3回評議員会 第6回理事会 |

*全国支部総会の日程は、2019年度3月末現在のものです。

2019年度友電会評議員案

2019年3月末現在 191名

【第1期生】

青木政治(E01)埼玉
大角武紘(E01)大阪
羽瀧完俊(E01)神奈川
藤崎紘久(E01)大阪
宮崎 孝(E01)神奈川
臼井 宏(E01)兵庫
安 弘(F01)京都
國次 茂(F01)山口
野村康明(F01)愛知

【第2期生】

櫻木親房(E02)兵庫
池本善一(E02)兵庫
小西 巖(E02)兵庫
谷口一雄(E02)大阪
福田 武(E02)長崎
藤野雅也(E02)滋賀
猿渡 洋(F02)埼玉
本田頌次(F02)兵庫
吉田栄治(F02)茨城

【第3期生】

竹本信之(E03)大阪
原 一夫(E03)大阪
野田哲治(F03)愛知
菅野和夫(F03)岩手
佐藤 功(F03)長野
廣沢 洋(F03)滋賀
三橋長夫(F03)滋賀
宮本公明(F03)米

【第4期生】

辻 勝久(E04)三重
北森弘樹(E04)奈良
中西義一(E04)滋賀
舘野福太郎(E04)東京
藤原公彦(E04)京都
大下真二郎(F04)長野
川口明良(F04)神奈川
中島良造(F04)大阪
藤田順彦(F04)奈良

【第5期生】

木村正彦(E05)奈良
中尾 稔(E05)大阪
中野正三(E05)東京
守上芳士(E05)神奈川
岩本吉男(F05)埼玉
大野一廣(F05)大阪
尾方康祐(F05)千葉
久保田陽一(F05)静岡

山口朝弘(F05)滋賀
山本 弘(F05)大阪
御崎正吾(G05)大阪
木村幸治(G05)大阪
香西順治(G05)大阪
坂上晃一(G05)茨城
高岡 亨(G05)京都
玉置 寛(G05)奈良
堀内定夫(G05)奈良
堀井 浩(G05)千葉
藪野美律(G05)兵庫
池田 清(I05)京都
吉川博史(I05)大阪

【第6期生】

奥村義美(E06)大阪
兵藤敏夫(E06)京都
吉岡 睦(E06)奈良
段安義彦(F06)京都
吉田祐三(F06)奈良
小松周治(F06)福岡
田中稻夫(F06)滋賀
中山 修(F06)大阪
湯嶋崎直養(F06)京都
大下正二郎(G06)大阪
森川佳宥(G06)京都
北川 昇(H06)大阪
大川恒一(H06)大阪
阪本和夫(H06)奈良
松伏正隆(H06)滋賀
横道一雄(H06)兵庫
前田 實(I06)兵庫
国松敬三(I06)大阪
藤本 明(I06)兵庫

【第7期生】

稻原廣法(E07)兵庫
畝本正一(E07)東京
蟬 正敏(F07)大阪
志村哲樹(F07)愛知
田谷利明(F07)神奈川
寺田 豊(F07)滋賀
野田鐘一(F07)大阪
長谷川 洋(F07)米
廣瀬一夫(F07)新潟
中口 武(G07)大阪
一谷 醇(H07)滋賀
田浦佐雅博(H07)滋賀
山口文男(H07)群馬
井平佳秀(I07)大阪

平岡 臨(I07)大阪
【第8期生】

相羽政信(E08)大阪
石川智之(E08)大阪
水谷元也(E08)大阪
尼丁正寄(F08)大阪
幸田秀雄(G08)大阪
鎌谷英一(H08)大阪
中出知伸(I08)大阪
宇野茂嗣(I08)滋賀
船越 亨(I08)大阪
芳山和久(I08)香川

【第9期生】

木村功一(F09)茨城
宮崎一幸(F09)大阪
栗栖敏朗(F09)鹿児島
大音博司(G09)大阪
岡川正寛(H09)鳥取
下野哲生(H09)京都
森 和明(H09)兵庫
工藤英男(I09)大阪
柴 育夫(I09)大阪
深野隆司(I09)埼玉

【第10期生】

井野川 一(E10)大阪
北地憲治(E10)東京
山崎貞彦(E10)兵庫
山崎洋一郎(H10)兵庫
佐藤涉一(I10)千葉

【第11期生】

松田 啓(F11)石川
鬼原治紀(G11)大阪
小舟定行(G11)三重
岡本清孝(H11)大阪

【第12期生】

内野正道(F12)大阪
廣谷 明(F12)滋賀
恩智博司(H12)埼玉
小林守正(H12)兵庫
塩田善裕(H12)茨城

【第13期生】

榊原秀之(H13)愛知
辻 佳彦(H13)奈良
辻 久也(I13)石川
松井俊樹(I13)奈良

【第14期生】

森石峰一(F14)大阪
山崎敏之(F14)奈良

倉中 宏(G14)奈良
津本雅章(H14)奈良
堀江健二郎(H14)滋賀
細川雅巳(I14)奈良
田中二郎(I14)兵庫

【第15期生】

森薩剛久(E15)大阪
藤井耕一(F15)大阪
宮條研次(F15)愛知
皆川重裕(G15)滋賀
神山清明(H15)千葉
沖 洋一(I15)神奈川
山下友彦(J15)愛知

【第16期生】

渡辺円行(E16)大阪
幸村常一(H16)兵庫
島田慎太郎(H16)栃木
管 勝彦(K16)大阪

【第17期生】

國友志保(F17)大阪
高岸英人(F17)米
澤居比佐夫(H17)滋賀
元花 修(H17)兵庫

【第18期生】

田中庸介(E18)京都
生駒京子(I18)大阪

【第19期生】

竹田治英(F19)三重

【第20期生】

奥田 裕(H20)京都
中川雅弘(H20)大阪
中前浩也(H20)奈良

【第21期生】

杉田吉広(G21)神奈川
坂本 充(H21)千葉
坂手宏行(J21)埼玉

【第22期生】

藤田英治(E22)愛知

【第23期生】

熊谷寿倫(F23)京都
竹内和生(I23)埼玉
簾 炯森(K23)東京
三砂博一(K23)大阪

【第24期生】

澤井 剣(G24)兵庫

【第25期生】

石橋明美(I25)東京

【第26期生】

西尾博道(F26)大阪

【第28期生】

早野秀樹(E28)大阪
清水 良(F28)福岡

【第29期生】

伏本和人(I29)大阪

【第30期生】

大野 守(M30)大阪

【第31期生】

新川拓也(M31)大阪

【第32期生】

中田亮生(D32)大阪
櫻木嘉典(E32)大阪

【第33期生】

柴垣佳明(D33)大阪

【第35期生】

山村友律(J35)大阪

【第36期生】

金野洋明(M36)大阪
長谷川慎二(G36)大阪

【第37期生】

古本賢二(G37)静岡

【第38期生】

阿南景子(D38)大阪

【第39期生】

澤田正雄(P39)大阪

【第40期生】

三上哲夫(M40)奈良

【第41期生】

西川達也(M41)滋賀

【第44期生】

越野八重美(L41)大阪

【第44期生】

村上豊裕(G44)大阪

【第45期生】

竹中浩之(F45)和歌山

【第48期生】

中島拓哉(E48)大阪

【第49期生】

辻 琢磨(D49)和歌山

【第50期生】

嶋村拓都(M50)大阪

・退任(1名)

西原正明(E01)香川

・死亡退任(2名)

大塚敏兼(E01)茨城
辻 喜代克(F03)大阪

亡くなられた会員の方々です

2018年度中に友電会事務局に届け出があった方々です。ご冥福をお祈りいたします。

大塚敏兼 (E01)
上林弘明 (E01)
松岡繁雄 (E03)

脇村泰生 (E03)
辻 喜代克 (F03)
横田俊志 (G06)

井口孝則 (G08)
土江政信 (F09)
高木良治 (G09)

中村雅二 (G09)
中口光俊 (G16)
山下恵三 (F20)

森田英樹 (K21)
馬場圭太郎 (K37)
河本 博 (G45)

元大阪電気通信大学事務局長 村雲山 再妙寺門跡 鷲津恵得様

2019年4月17日(水)にご逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

会員の動向

2019年4月1日現在 5万2,507人



期／学科	E	G	H	I	J	N	Z	U	P	F	K	RV	A	L	Y	S	Q	W	T	MD	計	物故
1 (S.40)	93	—	—	—	—	—	—	—	—	31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	124	11
2 (S.41)	193	—	—	—	—	—	—	—	—	88	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	281	19
3 (S.42)	221	—	—	—	—	—	—	—	—	125	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	346	24
4 (S.43)	125	—	—	—	—	—	—	—	—	138	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	263	10
5 (S.44)	84	49	49	53	—	—	—	—	—	115	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	350	12
6 (S.45)	138	92	138	71	—	—	—	—	—	161	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	600	29
7 (S.46)	190	85	136	89	—	—	—	—	—	180	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	680	13
8 (S.47)	175	101	211	108	—	—	—	—	—	183	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	778	19
9 (S.48)	216	190	210	196	—	—	—	—	—	219	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1031	2
10 (S.49)	161	188	181	151	—	—	—	—	—	194	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	875	19
11 (S.50)	178	178	165	194	—	—	—	—	—	196	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	911	17
12 (S.51)	172	141	167	180	—	—	—	—	—	189	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	849	23
13 (S.52)	200	187	209	164	—	—	—	—	—	210	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	970	21
14 (S.53)	162	161	163	162	—	—	—	—	—	148	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	796	18
15 (S.54)	160	159	186	201	121	—	—	—	—	170	123	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1120	12
16 (S.55)	144	132	141	164	140	—	—	—	—	141	143	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1005	17
17 (S.56)	123	133	144	161	128	—	—	—	—	118	141	—	—	—	—	—	—	—	—	—	948	23
18 (S.57)	132	128	139	130	127	—	—	—	—	159	140	—	—	—	—	—	—	—	—	—	955	13
19 (S.58)	124	130	113	121	110	—	—	—	—	151	134	—	—	—	—	—	—	—	—	—	883	11
20 (S.59)	110	97	120	118	139	—	—	—	—	123	115	—	—	—	—	—	—	—	—	—	822	9
21 (S.60)	120	151	130	123	118	—	—	—	—	131	132	—	—	—	—	—	—	—	—	—	905	12
22 (S.61)	142	134	131	147	130	—	—	—	—	129	122	—	—	—	—	—	—	—	—	—	935	11
23 (S.62)	124	133	149	127	130	—	—	—	—	162	141	—	—	—	—	—	—	—	—	—	966	9
24 (S.63)	96	142	121	116	146	—	—	—	—	136	133	—	—	—	—	—	—	—	—	—	890	4
25 (H.元)	137	113	126	150	135	—	—	—	—	124	130	—	—	—	—	—	—	—	—	—	915	7
26 (H.2)	124	107	124	108	113	—	—	—	—	110	110	—	—	—	—	—	—	—	—	—	796	6
27 (H.3)	102	140	116	138	130	—	—	—	—	128	116	—	—	—	—	—	—	—	—	—	870	5
28 (H.4)	99	139	150	144	144	—	—	—	—	152	143	—	—	—	—	—	—	—	—	5	976	4
29 (H.5)	136	133	109	131	126	—	—	—	—	128	138	—	—	—	—	—	—	—	—	30	931	5
30 (H.6)	125	134	117	143	146	—	—	—	—	133	132	—	—	—	—	—	—	—	—	42	972	1
31 (H.7)	145	160	139	149	131	—	—	—	—	148	151	—	—	—	—	—	—	—	—	63	1,086	2
32 (H.8)	162	148	157	156	154	—	—	—	—	139	139	—	—	—	—	—	—	—	—	69	1,124	0
33 (H.9)	137	136	148	157	153	—	—	—	—	161	150	—	—	—	—	—	—	—	—	76	1,118	6
34 (H.10)	106	150	123	151	132	—	—	—	—	126	137	—	—	—	—	—	—	—	—	67	992	4
35 (H.11)	129	120	120	9	132	—	—	—	192	127	132	—	—	—	—	—	—	—	—	60	1,021	1
36 (H.12)	125	125	117	—	140	—	—	—	176	132	119	—	—	—	—	—	—	—	—	50	984	0
37 (H.13)	113	142	121	—	126	—	—	—	217	139	137	—	—	—	—	—	—	—	—	80	1,075	1
38 (H.14)	137	119	116	—	131	—	—	—	228	122	131	68	—	—	—	—	—	—	—	92	1,144	1
39 (H.15)	99	121	99	—	132	—	—	—	199	138	110	112	—	—	—	—	—	—	—	95	1,105	1
40 (H.16)	95	105	109	—	116	—	—	—	209	111	117	101	—	—	—	—	189	—	—	95	1,247	0
41 (H.17)	117	80	120	—	91	—	—	—	183	116	74	84	—	95	—	—	172	—	—	99	1,231	3
42 (H.18)	119	81	115	—	99	—	—	—	201	114	81	113	—	100	—	—	178	—	—	109	1,310	0
43 (H.19)	99	80	103	—	102	—	—	—	183	118	72	91	—	95	—	—	157	123	—	118	1,341	0
44 (H.20)	107	75	86	—	109	—	—	—	168	93	81	119	—	100	—	—	136	106	—	100	1,280	0
45 (H.21)	96	75	101	—	97	—	—	—	165	96	86	71	—	149	—	—	140	130	80	104	1,390	1
46 (H.22)	80	74	100	—	90	—	65	—	169	69	57	2	—	120	33	—	124	127	60	101	1,271	1
47 (H.23)	82	44	87	—	89	20	42	—	146	66	29	1	—	118	45	—	91	130	80	133	1,203	1
48 (H.24)	67	45	91	—	97	27	39	—	117	57	5	—	—	87	23	64	91	117	63	137	1,127	0
49 (H.25)	68	43	68	—	75	30	50	—	121	70	—	—	24	85	30	67	107	122	59	101	1,120	0
50 (H.26)	75	64	56	—	81	43	63	—	135	69	—	—	30	60	28	63	85	112	78	104	1,146	0
51 (H.27)	80	1	68	—	66	51	10	70	103	76	—	—	53	73	26	60	84	97	77	74	1,069	0
52 (H.28)	65	1	69	—	65	54	3	76	112	53	—	—	39	70	22	60	79	97	76	64	1,005	0
53 (H.29)	72	2	60	—	74	60	—	87	105	61	—	—	49	81	33	66	77	107	73	67	1,074	0
54 (H.30)	86	—	81	—	82	51	—	97	119	74	—	—	72	77	42	52	87	118	77	60	1,175	0
55 (H.31)	72	—	87	—	82	60	—	104	132	68	—	—	61	72	32	54	6	182	70	44	1,126	0
合計	6,839	5,468	6,286	4,212	4,729	396	272	434	3,380	6,915	3,901	762	328	1,382	314	486	1,803	1,568	793	2,239	52,507	427

● 工学部

- E 電子工学科、電気電子工学科
- G 電子物性工学科、電子材料工学科、応用化学科
- H 電子機械工学科
- I 経営工学科
- J 精密工学科、知能機械工学科、機械工学科
- N 基礎理工学科
- Z 環境技術学科
- U 環境科学科

● 情報通信工学部

- P 情報工学科
- F 通信工学科
- K 応用電子工学科、光システム工学科、光・エレクトロニクス学科

● 工学部2部

- R 電子工学科
- V 機械工学科

● 金融経済学部

- A アセット・マネジメント学科

● 医療福祉工学部

- L 医療福祉工学科

Y 理学療法学科

S 健康スポーツ科学科

● 総合情報学部

- Q メディア情報文化学科、デジタルアート・アニメーション学科
- W デジタルゲーム学科
- T メディアコンピュータシステム学科

● 大学院

- M 前期課程
- D 後期課程

※総合計は、学部卒業生で大学院修了生は重複します。

大阪電気通信大学 友電会定款

第1章 総 則

- 第1条 本会は大阪電気通信大学友電会と称する。
- 第2条 本会は事務所を大阪府寝屋川市初町18番8号大阪電気通信大学内に置く。
- 第3条 本会は理事会の議決を経て支部を設けることが出来る。支部設置規則は、この定款の細則として別に定める。支部には支部長を置く。

第2章 目的および事業

- 第4条 本会は大阪電気通信大学と緊密に連繋を保持し、その発展に協力し会員相互の親睦と研修を図ると共に教育、学術、文化の発展に寄与することを目的とする。
- 第5条 本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。
- ①研究発表会、講習会、座談会等の開催
 - ②機関誌、その他の刊行
 - ③大阪電気通信大学発展のための事業
 - ④会員相互の親睦と連絡
 - ⑤その他、目的を達成するための事業

第3章 会 員

- 第6条 本会の会員は次の通りとする。
- ①正会員
学校法人大阪電気通信大学が設置した大学の学部、大学院を卒業、または修了した者で、卒業時あるいは修了時まで所定の入会金および会費を納めた者
 - ②準会員
学校法人大阪電気通信大学が設置する大学の学部、大学院に在籍している学生で、所定の入会金を納めた者
 - ③特別会員
学校法人大阪電気通信大学が設置する大学の学部、大学院に専従する教職員である者
 - ④賛助会員
本会の目的に賛同し、その事業を援助する者で、理事会の承認を得た個人または団体
 - ⑤名誉会員
本会の目的達成に多くの貢献をした者で理事会の決議を経て推薦された個人
- 第7条 会員は総会を組織し、総会の議決に加わる。
- 2、会員は本会の目的事業の遂行に積極的に協力するとともに、本会の会員としてふさわしくない行為をしてはならない。
 - 3、会員は本会の行う事業に対し、優先的にその利益を受けることが出来る。
- 第8条 会員は次の理由によりその資格を喪失する。
- ①脱 退
 - ②死亡および失跡宣言
 - ③除 名
- 第9条 会員が次の各号の一に該当するときは総会の議決を経て、会長がこれを除名することが出来る。
- ①本会の会員としての義務に違反したとき
 - ②本会の名誉を傷つけ、または本会の目的に反する行為があったとき
- 第10条 既納の入会金および会費等はいかなる理由があっても、これを返還しない。

第4章 役員、評議員、顧問および職員

- 第11条 本会には次の役員を置く。

理事10名以上21名以内(うち会長1名、副会長3名、事務局長1名を含む)。

監事3名。

理事および監事は評議員会で選出し総会で承認を得る。理事は互選で会長1名、副会長3名、事務局長1名を決める。理事は会長の指名により財務担当をはじめとする会務を分担する。

監事は理事を兼任出来ない。

- 第12条 会長は本会の業務を総理し本会を代表する。
- 2、副会長は会長を補佐し、会長に事故あるとき、または欠けたときは会長があらかじめ指名した順序によって、その職務を代行する。
- 第13条 理事は理事会を組織し、この定款に定めるもののほか、総会より委任せしめられた事項は議決し、執行する。
- 第14条 監事は友電会業務、財産の運用、会計の処理等の監査を行う。
- 第15条 本会の役員の任期は2年とする。ただし再任を妨げない。
- 2、補欠による役員の任期は前任者の残任期間とする。
 - 3、役員はその任期満了後でも後任者が就任するまではその職務を行う。
 - 4、役員は本会の役員としてふさわしくない行為があった場合、または特別の事情があった場合には、その任期中であっても理事会の議を経て評議員会の議決により、会長がこれを解任することが出来る。
- 第16条 役員は有給とすることが出来る。
- 第17条 本会には評議員を若干名置く。
- 2、評議員は評議員会を組織し、この定款に定めるもののほか、総会より委任せしめられた事項を議決する。また理事会の諮問に応ずる。
 - 3、評議員の任期は2年とする。ただし再任は妨げない。
- 第18条 本会の評議員は次の通りとする。
- ①正会員のうちから卒業年度別に総会または理事会で選出された者
 - ②支部長
- 第19条 本会には理事会の議決により顧問を若干名置くことが出来る。
- 2、顧問は会長がこれを委嘱する。
 - 3、顧問は会長の相談に応ずる。
- 第20条 本会の事務を処理するため、事務局を設け職員を置くことが出来る。
- 2、職員は会長が任免する。
 - 3、職員は有給とする。

第5章 会 議

(理事会)

- 第21条 理事会は毎年6回会長が招集する。ただし、会長が必要と認めた場合または理事現在総数の3分の1以上、あるいは監事から会議の目的たる事項を示して請求のあったときは、ただちに会長は臨時理事会を招集しなければならない。
- 2、理事会の議長は会長とする。
- 第22条 理事会の議事は、この定款に別段の定めがある場合を除くほか、理事現在総数の2分の1以上出席し、その出席理事の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 2、理事は理事会を欠席する場合、あらかじめ書面をもって意見を表明しなければならない。

- 3、理事の委任状は出席者とみなされない。ただし、支部長が理事を兼ねた場合に限り、当該支部の役員で、理事でない者が委任状を持参のうえ、代理として出席し、議決と執行に加わることが出来る。

(評議員会)

- 第23条 評議員会は毎年3回会長が招集する。ただし会長または監事が必要と認めたとき、または評議員現在総数の2分の1以上から会議の目的たる事項を示して請求のあったときは、会長はその請求のあった日から20日以内に評議員会を招集しなければならない。
- 第24条 評議員会の議長は会議のつど評議員の互選で決める。
- 第25条 評議員会の招集は、すくなくとも10日以前にその会議に付議すべき事項、日時および場所を記載した書面をもって通知する。
- 第26条 次に掲げる事項については、理事会においてあらかじめ評議員の意見を聞かなければならない。
- ①事業計画および収支予算案、ならびに事業報告および収支決算についての事項
 - ②不動産の買入れ、または基本財産の処分についての事項
 - ③その他、本会の業務に関する重要事項で会長において必要と認めた事項
- 第27条 評議員会は評議員現在数の5分の1以上出席しなければ、その議事を開き議決することは出来ない。ただし、当該議事につき書面をもってあらかじめ意志を表示した者は、出席者とみなす。
- 第28条 評議員会の議事は、この定款に別段の定めがある場合を除くほか出席者の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(総会)

- 第29条 通常総会は毎年1回、会計年度終了後90日以内に会長が招集する。
- 2、臨時総会は理事会または監事が必要と認めたとき、ただちに会長がこれを招集しなければならない。
- 第30条 会長は会員現在総数の10分の1以上から会議に付議すべき事項を示して、総会の招集を請求された場合には、その請求のあった日から20日以内に臨時総会を招集しなければならない。
- 第31条 総会は、すくなくとも10日以前にその会議に付議すべき事項、日時および場所を記載した書面をもって通知する。
- 第32条 次の事項は通常総会に提出して、その承認を受けなければならない。
- ①事業報告および収支決算ならびに事業計画および収支予算
 - ②財産目録および貸借対照表
 - ③その他理事会において必要と認めた事項
- 第33条 総会は、会員現在総数の200分の1以上出席しなければ、その議事を開き議決をすることが出来ない。ただし、当該事項につき書面をもってあらかじめ意志を表示した者は出席者とみなす。
- 第34条 総会の議事は、この定款に別段の定めがある場合を除くほか、出席者の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。
- 第35条 総会の議事の要項および議決した事項は会員に通知する。
- 第36条 総会、理事会および評議員会の議事録は議長が作成し、議長および出席代表2名以上が署名捺印のうえ、これを保存する。

第6章 資産および会計

- 第37条 本会の収入は次の通りとする。
- ①入会金および会費

- ②事業に伴う収入
- ③資産から生じる果実
- ④寄付金品
- ⑤その他の収入

- 第38条 本会の資産を分けて、基本財産および運用財産の2種類とする。
- 2、基本財産は、別紙財産目録のうち、基本財産の部に記載する資産および将来基本財産に編入される資産で構成する。
 - 3、運用財産は、基本財産以外の資産とする。ただし、寄付金品であって、寄付者の指定するものはその指定に従う。
- 第39条 本会の資産は、理事会の決議によって会長が保管する。
- 2、基本財産のうち、現金は理事会の決議によって確実な有価証券を購入するか、または定額郵便貯金とし、もしくは確実な銀行に信託するか、あるいは定額預金として会長が保管する。
- 第40条 基本財産は処分し、または担保に供してはならない。ただし本会の事業遂行上、やむを得ない理由があるときは、理事会および総会の議決を得、その一部に限り処分し、担保に供することが出来る。
- 第41条 本会の事業遂行に要する費用は入会金、会費事業に伴う収入および資産が生ずる果実等の運用財産をもって支弁する。
- 第42条 本会の事業計画およびこれに伴う収入予算は毎年会計年度開始前に会長が編成し理事会の議決および総会の承認を受けなければならない。なお、事業計画およびこれに伴う収支予算を変更した場合も同様とする。
- 第43条 本会の決算は、会計年度終了後3ヵ月以内に会長が作成し、財産目録、貸借対照表、事業報告書および会員の異動状況書とともに監事の意見をつけて理事会および通常総会の承認を受けなければならない。
- 2、本会の決算に剰余金があるとき、理事会の議決および総会の承認を受けて、その一部もしくは全部を基本財産に編入し、または翌年に繰越すものとする。
- 第44条 収支予算で定めるものを除くほか、新たに義務の負担をし、または権利の放棄をしようとするときは、理事会および総会の議決を経なければならない。
- 第45条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第7章 定款の変更ならびに解散

- 第46条 この定款は、理事会および総会のおおの5分の3以上の議決を経なければ変更することが出来ない。
- 第47条 本会の解散は、理事会および総会のおおの4分の3以上の議決を経なければならない。
- 第48条 本会の解散に伴う残余財産の処分は理事会および総会のおおの4分の3以上の議決を経てから大阪電気通信大学学長の許可を受けて、本会の目的に類似の目的を有する公益事業に寄付するものとする。

第8章 補 則

- 第49条 この定款施行についての細則は、理事会および評議員会の議決を得て別に定める。
- 第50条 昭和48年11月1日施行
昭和52年5月29日改正
昭和55年6月29日改正
昭和57年6月27日改正
平成3年6月30日改正
平成5年6月27日改正
平成7年6月25日改正
平成13年6月23日改正
平成16年6月26日改正
平成26年6月21日改正

「大阪電気通信大学 クラブ同窓会」令和元年度(平成31年度)通常総会 議案

第1号議案 平成30年度事業報告

<平成30年度 活動・運営基本方針>

- ・学生支援事業の強化(大学祭、ホームカミングデーを含め、新規支援事業を検討)。
- ・組織フラット化および拡大(各団体・クラブOB会への参画勧誘等)。
- ・情報発信の強化(各団体・クラブOB会へのFacebook参画勧誘等)。

<活動・運営基本方針への対応>

- ◇4月：寄付金受領各位への礼状メールとFacebook掲載。
- ◇6月：「平成30年度 通常総会」を開催。
- ◇4～3月：定例・臨時「幹事会」を開催(計4～6回、必要に応じ)。(計4回：4月、6月、11月、3月)。
- ◇4～3月：「HP」「Facebook」メンテナンスのための協力学生とミーティング・共同作業。(計0回：本年度未実施)。

- ◇4～3月：学生各団体・クラブおよび関係団体からの要請に対する支援(必要に応じ)。(自治会吹奏楽団：定期演奏会後援、高校同窓会総会出席、女子バスケお祝い)。
- ◇4～3月：大学祭時に限定せず大学祭協賛事業同等の学生向けイベント開催と支援協力。
- ◇7月：リーダーズセミナー(体育会)～参加。
- ◇2月：リーダーズ・サミット(体育会・文化会)～参加。
- ◇4～3月：学園・学生主催行事等、関係団体等慶弔時等への出席等(必要に応じ)。(計2回：4月、5月)
- ◇4～3月：各OB・OG・関係団体等慶弔、電報等(必要に応じ)。
- ◇4～3月：クラブ同窓会役員および関係者への寄付金要請(必要に応じ)。
- ◇4～3月：Facebookによる情報発信の強化。
- ◇4～3月：各OB・OG会参画勧誘強化。
- ◇4～3月：各OB・OG会設立支援(必要に応じ)。
- ◇3月末日：役員の任期満了による次期役員就任要請。

第2号議案 平成30年度収支決算報告

<平成30年4月1日～31年3月31日>

科 目		決 算	予 算	増 減	備 考
収入の部	運営助成金	0	0	0	
	その他助成金	0	0	0	
	寄付金・祝金	106,060	150,000	-43,940	幹事・他による寄付
	前期繰越金	50,058	50,058	0	
	合 計	156,118	200,058	-43,940	
支出の部	会議費	0	10,000	-10,000	
	交通費	55,560	50,000	5,560	協力学生ミーティング・各事業等
	事務通信費	0	10,000	-10,000	郵送・弔電等
	大学祭協賛事業費	0	0	0	トークショー・大学祭・ホームカミングデー経費
	HP関係費	0	20,000	-20,000	協力学生アルバイト・サーバ賃借・通信費
	懇親会費	0	0	0	懇談会協力等
	学生協力費	25,000	50,000	-25,000	学生協力等
	慶弔費	0	50,000	-50,000	学生各団体・関係各団体祝い金等
	雑費	0	10,058	-10,058	雑費
	次期繰越金	75,558	0	75,558	
	合 計	156,118	200,058	-43,940	

第3号議案 平成30年度監査報告

大阪電気通信大学クラブ同窓会 平成30年度監査報告書

大阪電気通信大学クラブ同窓会

会長 竹田 治 英 殿

大阪電気通信大学クラブ同窓会の平成30年度事業報告ならびに平成30年度収支決算報告を監査の結果、何れも会則に従い適正かつ真摯に執行されていることを認めます

平成31年4月20日

大阪電気通信大学クラブ同窓会

監査役 沖 洋 一 ㊞

監査役 新 川 拓 也 ㊞

監査役 村 上 豊 裕 ㊞

第4号議案 令和元年度(平成31年度)度事業計画案

<令和元年度(平成31年度) 活動・運営基本方針>

- ・学生支援事業の強化(大学祭、新規支援事業を検討)。
- ・組織フラット化および拡大(各団体・クラブOB会への参画勧誘等)。
- ・情報発信の強化(各団体・クラブOB会へのFacebook参画勧誘等)。
- ・各団体の会合への参加
- ・新規役員の募集
- ・卒業生団体との役割分担の協議

<活動・運営基本方針への対応>

- ◇4月：寄付金受領各位への礼状メールとFacebook掲載。
- ◇6月：「令和元年度(平成31年度) 通常総会」を開催。
- ◇4～3月：定例・臨時「幹事会」を開催(計年4～6回、必要に応じ)。

- ◇4～3月：「HP」「Facebook」メンテナンスのための協力学生との共同作業。
- ◇4～3月：学生各団体・クラブおよび関係団体からの要請に対する支援(必要に応じ)。
- ◇4～3月：大学祭時に限定せず大学祭協賛事業同等の学生向けイベント開催と支援協力。
- ◇4～3月：学園・学生主催行事等、関係団体等慶弔時等への出席等(必要に応じ)。
- ◇4～3月：各OB・OG・関係団体等慶弔、電報等(必要に応じ)。
- ◇4～3月：クラブ同窓会役員および関係者への寄付金要請(必要に応じ)。
- ◇4～3月：Facebookによる情報発信の強化。
- ◇4～3月：各OB・OG会参画勧誘強化。
- ◇4～3月：各OB・OG会設立支援(必要に応じ)。

第5号議案 令和元年度(平成31年度)収支予算案

<平成31年4月1日～令和2年3月31日>

科 目	今収支予算案	前期実績	増 減	備 考
収入の部	運営助成金	0	0	
	その他助成金	0	0	
	寄付金・祝金	100,000	106,060	幹事・他による寄付
	前期繰越金	75,558	75,558	
	合 計	175,558	156,118	19,440
支出の部	会議費	0	0	
	交通費	80,000	55,560	協力学生ミーティング・各事業等
	事務通信費	10,000	0	郵送・弔電等
	大学祭協賛事業費	0	0	トークショー・大学祭・ホームカミングデー経費
	HP関係費	0	0	協力学生アルバイト・サーバ賃借・通信費
	懇親会費	10,000	0	懇談会協力等
	学生協力費	50,000	25,000	学生協力等
	慶弔費	10,000	0	学生各団体・関係各団体祝い金等
	雑費	6,738	0	雑費
	次期繰越金	0	75,558	-75,558
	合 計	166,738	156,118	10,620

第6号議案 令和元年度(平成31年度)役員案 (各年次は入学年)

◆幹部

- ・会 長：竹田 治 英
(S58 少林寺拳法部)

- ・事務局：金 野 洋 明(H06 柔道部)

◆幹事

- ・幹 事：中野 正 三(S40 卓球部)
- ・幹 事：平岡 臨
(S42 少林寺拳法部)

- ・幹 事：大音 博 司(S42 柔道部)
- ・幹 事：宿谷 幸 男(S42 空手道部)
- ・幹 事：幸田 秀 雄(S42 柔道部)
- ・幹 事：森 和 明
(S44 電子計算組織研究会)

- ・幹 事：船越 亨(S47 柔道部)
- ・幹 事：岡川 正 寛(S48 柔道部)
- ・幹 事：宮 條 研 次
(S50 ワンダーフォーゲル部)
- ・幹 事：元 花 修
(S52 少林寺拳法部)
- ・幹 事：竹田 治 英
(S58 少林寺拳法部)
- ・幹 事：金 野 洋 明(H06 柔道部)
- ・幹 事：長谷川 慎二(H08 柔道部)
- ・幹 事：竹 中 浩 之(H17 柔道部)
- ・幹 事：嶋 村 拓 都(H20 柔道部)
- ・幹 事：中 島 拓 哉(H20 柔道部)

◆監査役

- ・監査役：沖 洋 一
(S50 電子計算組織研究会)
- ・監査役：新 川 拓 也
(H01 大学祭実行委員会)
- ・監査役：村 上 豊 裕(H16 柔道部)

◆学生幹事

- ・常任自治委員会委員長・副委員長
- ・体育会本部本部長・副本部長
- ・文化会本部本部長・副本部長
- ・大学祭実行委員会委員長・副委員長
- ・生協学生委員会委員長・副委員長

第7号議案 当日発議の議案

2018年度大阪電気通信大学高等学校の实践活动

4月7日(土) 入学式
318名の新入生を迎え入学式が行われました。

4月16日(月) 宿泊研修(1年生)
～20日(金) 滋賀県高島市の白浜荘で2泊3日で実施しました。仲間づくりを中心にした活動を行いました。



宿泊研修<大縄飛び>

5月22日(火) 陸上競技大会
万博記念競技場で実施しました。

6月12日(火) スポーツ大会
サッカー、バスケットボール、バレーボール、卓球、ロープ the ロープ

6月18日(月) 大阪府北部地震
大阪府北部を震源。最大震度6弱。本校では、耐震工事直後ということもあって、ほとんど被害はありませんでした。大阪モノレールが暫く復旧せず通学が困難になった家庭がありました。

7月・8月 スポーツドリンク配布
夏の活動を支援するため各クラブ・同好会に配布しました。

9月4日(火) 台風21号
エアコン6台が故障、教室移動して、11月下旬まで授業しました。

9月29日(土) 文化祭
10月 タグライン発表

10月15日(月) 修学旅行(2年生)
～19日(金) 北海道・東京方面

11月20日(火) 秋の校外学習
第2種電気工事士試験に57名が挑戦、23名の生徒が合格を果たしました。例年が1桁であることから素晴らしい成果となりました。



電気工事士試験

卓球部が近畿大会へ、シングルス、ダブルスと参加が決定、出場記念品として部旗制作費を補助しました。



部旗

1月31日(木) 芸術鑑賞会

1・2年生を対象に芸術鑑賞会を実施しました。今年度は、劇団自由人会による夢をかなえるゾウ～青春ロボット編～です。



観劇

2月9日(土) 高等学校入試
～10日(日) 今年度の入学試験は999名の応募がありました。本校入学者は366名となり、募集人員の320名を上回ることができました。皆さまのご協力に感謝いたします。

3月16日(土) 同窓会入会式(卒業式予行)
今年度は卒業式予行日に同窓会入会式を行いました。北田由博会長は卒業式予行の後、同窓会活動について熱く語り、総会への参加を訴えました。また、今年初めて、同窓会として記念品をお渡ししました。

大阪電気通信大学高等学校同窓会

2019年5月発行

〒570-0039

守口市橋波西之町1-5-18

大阪電気通信大学高等学校内

06-6992-6261

母校、副学長は既に森 幸治教授(寝屋川キャンパス)が就任された。今春より新川教授(四條畷キャンパス)が加わり2人体制となった。

副学長は神戸出身。1993年に母校応用電子工学部工学科卒後、母校に就職した。

工学研究科情報工学専攻、1999年に工学の学位を取得。主な研究テーマは生体医工学。4月1日就任。

さまざまな分野で活躍される友電会会員にあって、直接、母校発展に関わる重責を担う新川氏に期待が集まっている。

これまでに200名超の卒研生を輩出(2002年~2019年)。医療機器メーカーはじめ医療福祉機関、介護施設などで活躍している。毎年5月には医療福祉関連の卒業生と現役生が集う「医療福祉の会」の立ち上げに関わり、後進への指導と献身的な関わりを続けておられる。

就任早々の新川副学長に友電会(担当:中西義一E3)がインタビューした。

Q. 四條畷の副学長としての抱負をお聞かせ下さい。

A. 畷の【柔】と寝屋川の【剛】が連携、学際を超えた技術系総合大学をめざし発展することに職責を果たしたい。

Q. 2020年度から医療健康科学部に名称を変え再スタートさせることの意義は?

同窓の新川拓也教授が 母校副学長に就任



A. 工学から科学へ変わること、新たなタイプの学生を迎え、ダイナミックな大学改革に向かう。今の15学科の特色を生かしつつも学際分野で融合させ、健康長寿社会に寄与できる「モノ」や「コト」に、人材育成を俯瞰的にとらえ、副学長として改革のエネルギーをそそぎたい。

Q. 友電会に対して一言お願いします。

A. 友電会と大学との関係づくりには、「学生」と「卒業生」の協力関係が深まるように教員の立場で関わっていききたい。友電会員の皆様から有意義なご助言を積極的にお願い申し上げます。

OECU 第3回 「SPIチャンピオンシップ」表彰式 報告

OECU第3回SPIチャンピオンシップ大会において、優秀な成績を修めた学生に対して、2019年3月23日(土)、寝屋川キャンパスにて表彰式が行われました。福田 武友電会会長がお祝いの式に出席しました。



SPI適性検査(リクルートキャリア開発)は、企業が人材を採用する際、応募者の能力や人となりを把握する目的で行う適性検査です。検査は、仕事をする上での人柄や職務への適応性を測定する性格検査と、仕事に求められる基礎的な能力を測定する能力検査に分かれています。(リクルートの適性検査SPI3から抜粋)

大阪電気通信大学がSPI適性検査を始めて今回が3回目、自宅や学校のPCからのアクセスで受検できるとあって、本学では毎回大勢の学生が受検しています。また、友電会は、第1回目から顕著な成績を上げた学生を表彰しています。

第3回SPIチャンピオンシップ大会には全国19,653人(本学生280名を含む)が受検しました。今回の表彰式には、全国を受検生の中で2位、3位と非常に優秀な成績を修めた学生ら上位10名が表彰されました。

大石理事長・学長は、社会における優秀な人材育成をモットーにする「目立つ大学より役立つ大学」の通り、学生一人ひとりの努力に喜びの言葉を贈られました。

福田 武会長は、学生を前に「常に挑戦する気持ちを忘れずに何事にも一所懸命取り組んでください。また、この結果を大いに自信にかえて頑張ってください。」と激励の言葉を贈られました。



晴れの日

思い出のページを締めくくる
卒業記念パーティー

2019年3月23日（土）、四條畷キャンパスにおいて学位授与式が挙行された。今年度の卒業生は、14学科、1,132名。コナミホールは、晴れの日華やいだ服装と笑顔満面の学士たちがそろった。

式は、朝10時から始まり、4部編成で終了した。

健康スポーツ科学科は、四條畷キャンパスで卒業を祝う卒業記念パーティーを学内生協で開催し、大石利光学長の開会の挨拶、福田 武友電学生会長のお祝いの挨拶をいただき、山崎敏之副会長の乾杯の発声で賑やかな雰囲気の中、最後の楽しいひとときを過ごしました。

皆さんの人生に幸多からんことをお祈り申し上げます。



2018年度 「リーダーズサミット」開催される

— 優秀団体・個人表彰式 —

2月28日(木)、「2018年度リーダーズサミット（母校第59期体育会本部・文化会本部及び学務課共催）」が32団体、66名のリーダーたちが集い、開催されました。

この事業は、体育会系と文化会系の各団体の主将・部長等が互いの活動交流とリーダーとしての困り感を共有し、リーダーとしての資質向上と人間性を高めることをねらいに開催されています。



講演には題目「クラブ後方のポイント」として大学広報課 課長 米田様から、また、就職部 部長 不破様からの講演と株式会社スポーツフィールドの吉浦様による「部活の問題点を各自挙げ、改善策などから今後の部活動の活性化を目指す」と題した講演とグループワークが行われました。講演や学生同士のワークを通じてお互いの意識を磨きあうことができる研修の場となったようです。

友電会では、今年度に顕著な活躍があった団体・個人に奨励賞を贈呈しました。表彰を受けた16団体および個人表彰13名に表彰状と副賞が贈呈されました。勉学は言うに及ばず、地道なクラブ活動によって母校を一層盛り上げてくれることを期待しています。



果外活動報告



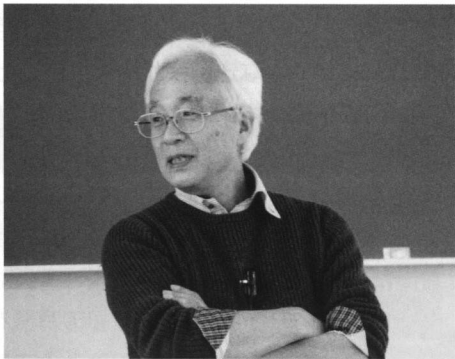
数理科学教育研究センター 朝倉史興先生「最終講義」報告

2018年度末、母校を退職される先生方の最終講義が寝屋川キャンパスJ406教室でおこなわれました。

2月25日(月)、いつもと変わらないリラックスしたスタイルで「ガウス・グリーン の定理とベクトル場の不変性 -研究と教育-」と題して講義が始まりました。

研究者としての第1歩を踏み出した大学生の頃のお話や師事された先生とのエピソードなどを織り交ぜ、1時間の講義が終わりました。

$$\nabla \cdot (uv) = \nabla u \cdot v + u \nabla \cdot v$$



会場には、多くの先生方に交じり、大石学長の姿も見られました。母校の多くの学科では、年度末に教員の退職を記念して通常の講義とは別に「記念講義」として最終講義が開かれています。この日は、同研究センターの林内賀洋教授(写真左下)と中村敏浩教授(写真左上)にもご挨拶をいただきました。それぞれの先生方のお二人の思い出とユーモアたっぷりのお話に教室は笑い声に包まれました。

3人の先生方の永年に渡る労に花束贈呈が行われ、和やかな雰囲気での講義は終了しました。



《2018年度に退職を迎えられた先生方》

J 学科	小 笹 俊 博 先生	S 学科	浄 慶 一 之 先生	A 学科	永 島 道 芳 先生
A 学科	松 尾 邦 子 先生	A 学科	山 本 利 明 先生	A 学科	山 野 加 代 枝 先生
ASセンター	朝 倉 史 興 先生	ASセンター	林 内 賀 洋 先生	ASセンター	中 村 敏 浩 先生
就職部	田 中 孝 憲 先生	実験サポート課	井 手 利 弘 先生	実験サポート課	佐 々 野 節 夫 先生
実験サポート課	長 島 政 弘 先生	実験サポート課	藤 原 博 史 先生		

今後も、ご健康でますますご活躍されますこと祈念します。

2018年度「退職者送別会」

2019年3月8日、ホテルニューオータニ大阪において、送別会が開催されました。

友電会からは、福田 武友電会会長をはじめ法人評議員として関係があった友電会員の姿を見ることができました。大広間は、日頃から研究をともにされてきた先生方をはじめ教職員が集まり、にぎやかな送別会が始まりました。

開式にあたり、世話人代表阿南景子（機械工学部教授）先生は、退職者の母校発展にご尽力されたことへの感謝と人生の先達として公私にわたりお世話になったことへの謝辞を述べ、会場に集まった皆の親睦を深める機会になることを願いますと挨拶を締めくくられました。



大石利光理事長は、お一人おひとりに饒の辞を述べられ永年の労を讃えられました。森 幸治副学長の乾杯の音頭を合図に会場のあちらこちらには、退職者を囲む輪ができ、時を惜しみ絶え間ない歓談のひとときが続きました。退職者を中央にして縁があった同士、想い出の記念写真におさまりました。締めの挨拶に立った小笹俊博先生は、大阪電気通信大学の関西において揺るぎない地位を築かれんことを祈念しますと挨拶されると、小笹教授の「最終講義」が始まりました。時を溯り半世紀前、18歳の若い時期、自動車産業の成長著しい時の夢を熱っぽく、まるで、18歳の小笹青年がそこにいるように語って下さいました。今、人を育てる立場から言えることは、「叶わないかも知れない夢を追いかける情熱をもつのが若者だと知ること」だとも語って下さいました。「恥の文化」「先入観」等尽きない話題に会場は熱い想いと笑いの渦に巻き込まれていました。これで、母校を去られる先生方に「愛と真理と理想とに明日の平和の門を開かん…」と大学歌がこだましていたことでしょう。出席者全員で花道をつくり退職の先生方を見送り閉会しました。



2018年度退職者

小 笹 俊 博	井 手 利 弘	佐々野節夫	長 島 政 弘	淨 慶 一 之	永 島 道 芳	松 尾 邦 子	山 本 利 明
浅 倉 史 興	中 村 敏 浩	林 内 賀 洋	遠里由佳子	山野加代枝	田 中 孝 憲	城 間 達 夫	江 角 直 紀
藤 原 博 史	上ケ市美央	(敬称略)					



支 部 組 織 活 動 報 告

全国16支部(内2総支部)は、本部事業と連携しながら、日ごろから会員相互の親睦と絆を深める活動をおこなっています。

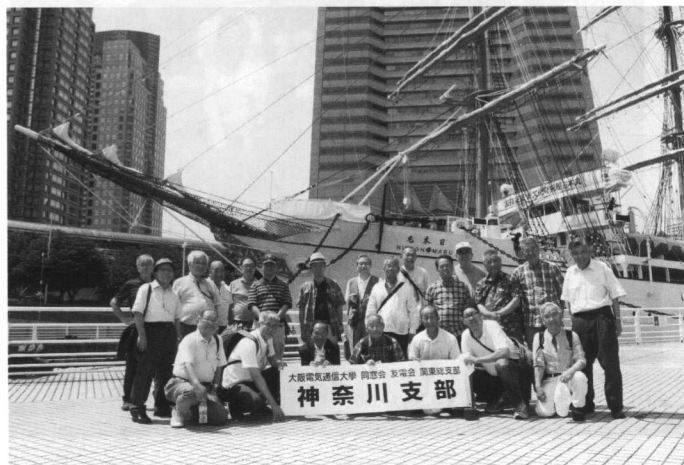
2018年度、各地で開催された支部活動を報告します。是非、今年は、都合をつけていただき、皆さまのご参加をお待ちしています。

神戸支部 (幸村常一(H16)支部長)

2018年4月15日(日)、神戸三宮 東急REIホテルにて『合併総会・懇談会』を開催しました。今回の総会は、二支部の合併を決議し、兵庫支部(のちに神戸と改名)としてスタートする記念総会となりました。総会後は、臼井 宏氏(E01)が演壇に立たれ、「多角的に物を見よう、考えよう」をテーマに講演されました。水本先生の乾杯と挨拶を合図に懇談会が始まりました。ジャズ歌手のミニコンサートは、一層懇親の場を賑わわせくれました。



神奈川支部 (田谷利明(F07)支部長)



2018年6月9日(土)、帆船「日本丸」に隣接する横浜みなと博物館で総会を開催致しました。参加者は、地元神奈川の方が半数以上ですが、福田会長、関東総支部役員、神戸支部役員を含めて、幅広い卒期の22名の参加がありました。

現在、友電会名簿上の神奈川支部会員は200名を切り、関西各支部の数パーセントの規模ですが、出席者数は十分に対抗できると思います。今回も初めて参加した方もいました。各方面の方に感謝致します。特に、関東総支部の支えがあるからこそ、神奈川支部が継続していることを痛感しております。

大阪支部 (平岡 臨(I07)支部長)

2018年7月21日(土)、大阪城周辺を巡る遊覧船を楽しみ、午後京橋の「ホテル京阪」で「第3回大阪支部総会・懇親会」を開催しました。

晴れわたった夏空の下、各地から大勢の皆さまにご参加いただきました。今回参加された中では、緑樹会藤崎 紘久会長、同会新宅 寛氏、関東総支部深野隆司ご夫妻、東海総支部志村哲樹支部長、奈良支部山崎敏之副支部長、電通高校同窓会北田由博会長のご出席をいただきました。



関東総支部 (深野隆司(I09)支部長)**千葉支部** (神山清明(H15)支部長)

2018年9月21日(金)、関東総支部・千葉支部共催で東京ゲームショウに出展した学生たちとの交流会を開催しました。会場は、千葉市幕張「ラ・ジュエ・ド・シエル幕張49階」でお天気がよければ東京湾、富士山、東京タワー、スカイツリーと抜群の景色が一望できるロケーションでした。

記念講演は、羽瀧完俊氏(E01)が行いました。本学卒業後、海上自衛隊幹部候補生学校を経て退官までと現在に至るまでを楽しく、又、人生について中身の濃い講演となりました。

**びわこ支部** (澤居比佐夫(H17)支部長)

滋賀県は、江戸と京都を結ぶ交通の要所であり、物流の要として近江商人を育んだ地として有名ですが、今年は、町衆の文化に触れようと2018年10月7日(日)、「大津祭」の日に合わせて実施しました。県内外から23名の方々にお集まりいただきました。曳山に連れられて巡行路をそぞろ歩き、祭囃子を聞きながら、参加者同士の親睦を深めました。南 忠夫元学長の挨拶と乾杯の発声で宴が始められました。友電会・支部が継続した発展を遂げるためには若い会員の参加が求められます。今回、びわこ支部総会には、2名の若いメンバーが加わってくれました。びわこ支部30周年記念総会では20代から70代までの会員が一堂に集う日が来ることを目標に活動を続けていきます。

**茨城支部** (塩田善裕(H12)支部長)

2018年10月14日(日)、牛久市のシャトーカミヤに於いて、今年度の総会を開催致しました。友電会福田会長をはじめ、関東総支部と各支部から多数のご参加をいただき、総人数27名の参加となりました。「支部懇親会」に併せ「大塚敏兼先輩を偲ぶ会」が開催されました。

偲ぶ会には、大塚先輩のご遺族にご参加いただきました。また、元友電会会長夫人の中橋様、友電会関連の会合で集まられたお店の女将さんもご来場いただきました。会場は、大塚先輩が所属された「ワンダーフォーゲル部」時代の山の写真、学生時代の仲間たちとの写真、関東総支部総会の写真が会場いっぱいに貼られており、ご遺族を囲んでの話しは尽きることがありませんでした。



北関東支部 (坂手宏行(J21)支部長)

気温も比較的涼しく、見学場所への移動におきましても、汗は殆んど掻かない、又それほど暑くもなく、活動しやすい好日、2018年10月27日(土)、支部総会を開催しました。文化活動の一環として、川越八幡宮文学館の見学を行いました。文学館展示室には、芥川賞・直木賞の全作品が陳列されており箱付きの初版本も見られました。「なんでも鑑定団」に出品され相当なお宝値が付いたそうです。

会場を移して：川越温泉 湯遊ランドにて支部総会・懇親会

若手登用の観点により、新支部長を坂手宏行(J21)さんに交代しました。

昨年、初参加の方が2名おられましたが、今年も続けて参加頂きました。今年も2名の初参加がおられました。お一人は、「友電会」の集まりに一度も出たことがない、もう御一方は、「ほやほやのOB」です。若手を育てていかなければならないと痛感した次第です。



九州支部 (小松周治(F06)支部長)

2018年11月11日(日)、台風24号の接近による延期で、当初参加予定の方々は欠席となりました。

当日は天気も良く、博多駅から国民宿舎ひびきの送迎バスに乗り込み、福岡県宗像市にある宗像大社に向かいました。現地で合流された方と共に参拝し、世界遺産に登録された海の正倉院と呼ばれる「神宿る島」沖ノ島の関連施設及び国宝展等を見学し、その後、総会・懇親会の会場である国民宿舎ひびきに向かいました。

総会は12時30分から開催し、本部から志村哲樹副会長及び内野正道組織部会長に出席いただき、無事に終了することが出来ました。懇親会に移り、初参加者1名を含む11名が自己紹介等を行い、和気あいあいの内に時間が来てしまい、お互いの健康と再会を願い終了致しました。



2019年度大阪電気通信大学友電会 大阪支部総会&懇親会 ご案内

開催期日 2019年10月5日(土)

場 所 石切温泉「ホテルセイリユウ」

☎072-981-5001

◎詳しくは 友電会ホームページにてお知らせします

大阪支部 支部長 平岡 臨(107)

京都支部 (段安義彦(F06)支部長)

2018年11月17日(土)、京都市中京区「からすま京都ホテル」で京都をはじめ近府県在住の29名が集まり、母校自由工房学生との交流イベント・懇親会が開催されました。

友電会を代表して福田 武(E02)友電会会長は、「京都支部は、現役学生との交流イベントを続けてこれ、他の支部にない活動で、友電会にとっても学生との交流の機会が増え非常にうれしく思っております。」とご挨拶を頂きました。マイクロマウスのコース走行の実演、持ち込んだ電気自動車での構造解説を学生達が熱く語る中、OBからの専門的な質問、それに対しての学生達の的確な回答と予想以上に盛り上がり、楽しいひと時となりました。



奈良支部 (松井俊樹(I13)支部長)

12月1日(土)から2日(日)、杉の湯ホテル(川上村)を会場に一泊二日の日程で行いました。

近鉄橿原神宮前駅に21名が集合し、講演のテーマ「土倉庄三郎(山林王)」の土倉翁造林領徳記念碑、実家跡の銅像を見学し、ホテルに向かいました。総会後、松本博行氏(川上村村会議員)から「土倉庄三郎について」の講演を約1時間していただきました。

翌日は朝食後、奈良支部監事の堀内氏(橿原ボランティアガイド)の案内で、歴史ある橿原市今井町、飛鳥が一望できる市庁舎最上階(ミグランズ)見学と古里を満喫し、昼食後解散しました。



東京支部 (観野福太郎(E04)支部長)

2018年12月8日(土)、12時から「友電会東京支部年次総会」を都市センターホテルにおいて開催しました。総会では、新支部長に簾 炯森(K23)氏、事務局に正木康久(K20)氏が選任されました。基調講演は、ヴィスコ・テクノロジーズ株式会社代表取締役社長の足立秀之様(精密工学科25期)に「創業から上場までの足跡と更なる飛躍に向けて!」と題して講演をいただきました。御社は、創業以来「画像一筋」という理念を掲げ、目視検査に替わる外観検査・画像処理検査装置を製品化されてきました。2003年8月に創業、2017年12月に東京証券取引所ジャスダック市場に上場されました。



東海総支部 (志村哲樹(F07)支部長)

2018年10月20日(土)、「あいち航空ミュージアム」と「MRJミュージアム」を見学し、航空機のものづくりについて研修しました。愛知県は自動車産業で知られていますが、航空産業もとても盛んです。航空機産業の情報発信の場として、県営名古屋空港敷地内に「あいち航空ミュージアム」、三菱重工名古屋航空宇宙システム製作所MRJ最終組立工場に「MRJミュージアム」がオープンしました。MRJの開発からテスト飛行、機体の特徴等についてガイドの女性から詳しく、わかりやすく説明してもらいました。見学後、ホール内のみの撮影が許可され、MRJの写真をバックに集合写真を撮りました。「MRJミュージアム」から「あいち航空ミュージアム」に戻り、親睦を深めて解散しました。



神奈川支部 (田谷利明(F07)支部長)

2018年11月24日(土)、東芝未来科学館の見学を行いました。東芝創立85周年を記念に設立された「東芝科学館」を前身としています。2014年に「東芝未来科学館」としてリニューアルオープンしました。会場の展示は、「からくり人形のデモ」で始まります。子どもにはゲームを通して科学を体験できるコーナーが人気で、順番待ちの列ができていました。

電気製品を年代別に提示してある「ヒストリーゾーン」は、今は稀少となった真空管も見ることができます。展示品の中には文化財指定や国立科学博物館の管理タグが付けられているものも多くあり、一企業のPR施設ではなく電化製品の博物館といった価値があります。見学後、場所を移し懇親会を開催しました。今後の友電会活動についての活発な意見交換ができました。「現行の支部規程では、関東総支部の統括範囲は関東・甲信越(東海総支部のエリアである長野を除く)、東北、北海道」となっており、それに則り、新潟、東北の開拓でした。また、支部活性化のためは、参加率の高い支部や若手の参加に対する顕彰といった意見もありました。



友電会支部について

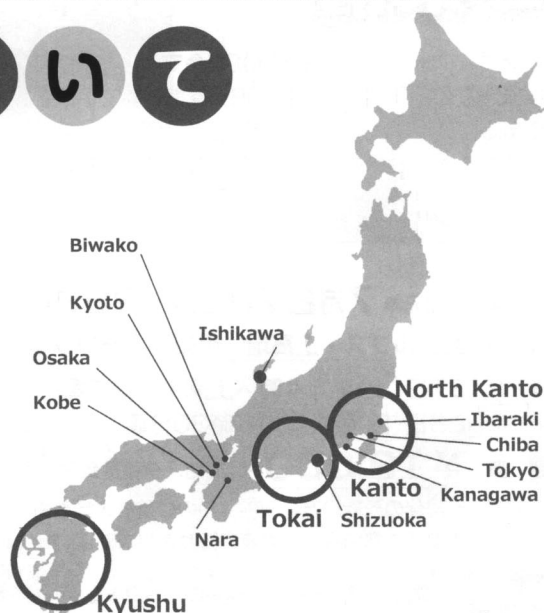
国内外に16ある友電会支部では、それぞれ独自の事業・活動を展開し、日々交流を図っています。

各支部では、新卒業生の参画を大歓迎しています。支部については本部事務局に問い合わせください。

在学生の参画も呼びかけており、在学時からOBとの交流が図れるようにしています。

支部総会の案内などは、友電会ホームページにも掲載しています。

<http://www.yudenkai.org/>



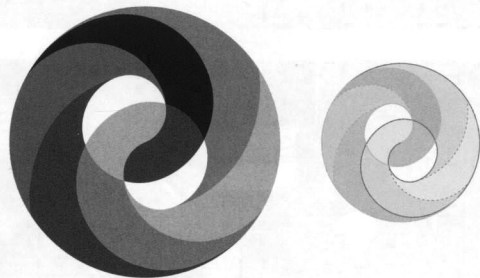
学園のタグライン・シンボルマーク・スクールカラーについて

タグライン

つなぐ知 かなえる技

知性、知力、知識、人の心を知る力といった「知」をもって、人と人、技術と技術をつなぐことを「つなぐ知」と表現しています。そして技術、学術、手わざといった「技」をもって、人や社会が求めているものをつくること、自分が希望する未来を実現することを「かなえる技」と表現しています。「人間力」「技術力」に通じるこの2つの能力を身につけた学生・生徒を育むという学園の意思が、本タグラインには込められています。

シンボルマーク



2つの螺旋をつなげて正円をつくり、色の重なりによって渦を巻き融合するイメージを表しています。グリーンとオレンジが交わり合って一つの形を成し、学校法人大阪電気通信大学の教育の特色である「人間力」と「技術力」の融合を表現しています。同時に、教職員・学生・生徒・保護者といった人と人の融和・つながりを大切にする学園である、との意味もこのマークには込められています。

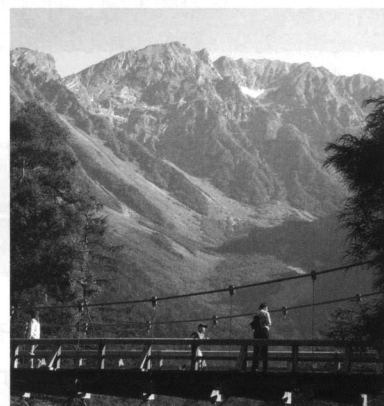
スクールカラー(OECUグリーン)

学校法人大阪電気通信大学のブランドイメージを醸成・統一するため、スクールカラー(OECUグリーン)を定めています。OECUグリーン①をメインカラー、OECUグリーン②③をサブカラーとして運用します。

第12回上高地キャンプ ご案内

ワンダーフォーゲル部(WV部)OB会では、1997年(平成9年)から2年に一度、北アルプスの玄関口・【上高地】でOB会を開催しています。
今年も、7月27日(土)～28日(日)に開催します。
大勢の皆さんの参加を期待、お待ちしております。

ワンダーフォーゲル部OB会会長 坂口 雅
〃 上高地実行委員代表 猿渡 洋



日程 令和元年 7月27日(土)～28日(日)

会場 北アルプス・上高地 小梨平キャンプ場(宿泊：キャビン)

集合 27日(土)夕方4時 上記キャンプ場

解散 28日(日)朝食後の8時30分頃

会費 ￥13,000円(宿泊、夕朝食費含みます)

*同伴の家族の方、子供さんの会費は大幅割引します

*参加人数により、会費の変動あります。

参加者 ①WV部OB会の皆さん

②友電会の皆さん

③大学教職員の皆さん

④上記の方のご家族、お友達の方

以上

連絡先

猿渡まで(メール返信もOK) TEL/FAX 049-285-9707 E-mail : h-saru@sa3.so-net.ne.jp

2018年度 友電会支部の活動報告

全国12カ所では、支部総会が開催され、特色ある取り組みがなされています。お互いの親睦を図りながら母校について語らい、学生たちと世代を超えたプロジェクトの交流も盛んに行われています。いつまでも、母校を想い、母校の発展に寄与したいと考える支部活動を今後も会誌やホームページにて発信していきます。是非、友電会事務局まで情報をお寄せ下さい。

友電会広報部会



三田・神戸支部 4月23日 於：神戸・三宮



神奈川支部 6月9日 於：横浜



大阪支部 7月21日 於：中之島・京橋



千葉支部・関東総支部 9月21日 於：幕張



びわこ支部 10月7日 於：大津



北関東支部 10月27日 於：川越八幡宮



茨城支部大塚氏を偲ぶ会 10月14日 於：牛久



京都支部 11月17日 於：京都



奈良支部 12月1～2日 於：川上村



東京支部 12月8日 於：東京



神奈川支部見学会 於：東芝未来科学館



東海総支部研修会 於：あいichi航空ミュージアム



九州支部 11月11日 於：福岡県宗像

2019年度 友電会 通常総会・懇親会



開催日 2019年6月22日(土)

会友お誘い合わせてお越しください

※ご家族でのご参加をお待ちしています

会場 四條畷キャンパス2号館

通常総会

12:30～13:45
2号館 110号室

3団体合同懇親会

15:00～17:00

生協・中庭

緑樹会(大学OB教職員団体)とクラブ同窓会、友電会の3団体共催の懇談会です。母校を縁に繋がる幅広い年齢層の方との語らいの場をごゆっくり過ごしていただきますようご案内いたします。

ぜひ、ご来場ください。

記念講演会

14:00～
2号館 107教室にて

- esportsの実演も観られます
- テーマ「esportsの取り組み」

講演者 総合情報学部教授
いしぜき ひでゆき 先生

esports界をリードする演者の熱い想いからesportsの楽しさと将来への夢や展望を共有してください。



通常総会の出欠連絡と委任状の送付 ～お願い～

総会への出席をお願いします。欠席される方は、同封の委任状に必要事項をご記入の上、返信をお願いします。

郵送およびメールの返信は、6月20日(木)までにお願いします。委任状の返信は、友電会ホームページのみ有効です。

友電会HP <http://www.yudenkai.org>

四條畷キャンパス



- ・ JR学研都市線：四条畷駅下車
近鉄バス 四條畷電通大行 約10分
- ・ JR学研都市線：忍ヶ丘駅下車
京阪バス ドラッグストアアカカベ前より電通大四條畷行 約10分
- ・ 京阪本線：大和田駅下車
京阪バス 電通大四條畷キャンパス行 約20分
- ・ 京阪本線：寝屋川市駅下車
京阪バス 電通大四條畷キャンパス行 約30分